

特記仕様書

工事名称	市営旭町住宅1号棟住戸改修工事（その1）（建築主体工事）
工事場所	三原市旭町一丁目
工事内容	市営旭町住宅1号棟における、住戸の改修工事を行う。 [工事概要] 敷地面積：2,877.38㎡ 構造規模：東棟：RC造 5階建て 改修対象住戸：4戸
準 則	公共建築工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)、建築物解体工事共通仕様書（各 最新版 国土交通省官房官庁営繕部監修）に基づき施工する。
別途発注工事	・市営旭町住宅1号棟住戸改修工事（その1）（設備工事）
工事保険等	受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。
関係法令等	本工事については、次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。 ・建築基準法、同施行令、同施行規則 ・消防法、同施行令、同施行規則 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同法施行令、同法施行規則 ・労働安全衛生法、同法施行令、労働安全衛生規則 ・建設業法、同施行令、同施行規則 ・建設工事公衆災害防止対策要綱 ・石綿障害予防規則 ・大気汚染防止法、振動規制法及び土壌汚染対策法 ・建設工事に係る再資源化等に関する法律、同法施行令、同法施行規則 ・その他関係法令
疑義変更	本設計図書は、設計の概要を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。 別途発注工事の設計図書について、取り合いなどの整合を確認すること。 施工に際して疑義が生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに監理者と協議後、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて受注金額の増減はなきものとする。 本設計図書と不整合が確認されて設計変更（増額）が必要な場合は、その変更数量が確認できる根拠としての写真などの記録が存在し、かつ監督員に承認されたもの以外は認められない。
提出書類	施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。 商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けること。 設計図書に定める品質及び性能を有することについて、証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けること。
工 期	本工事は請負契約締結の後、令和7年3月10日をもって工期とする。 このうち検査期間として13日間を見込んでいる。（工事の完成通知予定日は令和7年2月25日。）
留意事項	・入札に先立ち、現地調査を十分に行うこと。質疑がある場合は入札前に確認すること。 ・図面について、設計者からの設計意図等の説明が必要な場合は申し出ること。 ・図面に明示されていない事項であっても、工事に必要とされる事は工事範囲とする。 ・作業日は、原則、月曜日から金曜日とし、土曜日及び日曜日は休工期とする。

- ・行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。
- ・本工事は「発注者指定型」による週休2日工事の対象工事であり、「三原市週休2日工事等実施要領」（令和6年4月1日制定）により工事を行うこと。
- ・工事着手前までに「週休2日工事」または「週休2日交代制工事」に取り組むことを工事打合せ簿にて提出すること。
- ・「週休2日工事」または「週休2日交代制工事」である旨を工事現場に設置すること。
- ・週休2日を達成できなくなった場合は、その達成状況に応じて労務費の補正額を減額する。
- ・請負契約の締結日から、令和6年9月30日までは住戸改修工事前の修繕期間中のため、実際に住戸内改修工事が着手できるのは令和6年10月1日を予定している。
- ・本工事は居ながら工事を基本とし、必要に応じて施設使用者の通行制限を行うこととする。工事の詳細については、事前に施設管理者等への説明を行って承諾を得ること。
- ・デジタル化を積極的に推進すること。
- ・定例会議の頻度と方法は協議による。方法は現場事務所での現地開催を基本とし、一部Web会議（現場事務所と市役所を想定）併用とする。現場でのWeb会議の環境設定（受注者側がホスト。Web会議の使用料、現場の通信費等を含む。Web会議用カメラ、マイク、スピーカーなどの周辺機器を含む。）は、工事に含む。
- ・紙資料の削減を目的として、電子機器の利用を主とすること。
- ・定例会の資料は、電子データとすること。
- ・受注者は各定例会の前日までに必要な資料を所定の場所に提出すること。
- ・受注者は各定例会後の5日以内に議事録を作成して、所定の場所に提出して出席者に内容を共有すること。
- ・現場事務所には、HDMI規格により出力できるモニター（50インチ以上）を設置すること。
- ・現場事務所内は、無線通信（会議にて同時接続10台以上）が可能な環境とすること。
- ・工事着手の10日より前に住民説明会を開催し、工事の概要を説明すること。日時や場所等については発注者との協議により決定する。
- ・著しい騒音・振動等の発生が予想される作業については、施設の使用時間を避けるなど配慮して作業をするように計画すること。また、施設使用者の動線作業についても配慮すること。
- ・着手にあたり、工事着手前の周辺道路や近隣敷地の状況を写真等により記録しておくこと。
- ・近隣住民等の安全はもとより、丁寧な説明と施工により、関係者の理解と協力を得ながら実施すること。苦情等が発生した場合には誠意をもってこれに対応すること。
- ・近隣において、その他の工事が行われている場合は、取り合い工事及び工程等の調整を行うこと。
- ・近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音・振動・粉塵等の対策については最大限配慮した施工方法を採用すること。
- ・使用する建設機械については、原則、「低騒音型、低振動型建設機械」として国土交通省の指定を受けた機械を選定して使用すること。これが確認できる資料を施工計画書で示すこと。なお、事情により使用が難しい場合は監督員との協議を行うこと。
- ・解体工事・アンカー工事等の騒音・振動・粉じん等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等を最大限配慮した計画により作業を行うこと。
- ・粉塵の発生が予想される工事は、確実に散水を行う等して、周辺環境への粉塵飛散がないように作業をすること。
- ・施工箇所周囲の備品・機器等については、粉塵対策として養生及び清掃等を確実に行うこと。養生や移動を行う場合は、事前に施設管理者または所有者に連絡すること。
- ・近隣家屋・敷地または周辺道路に対して、工事による汚れ・損傷・粉じん等を与えた場合は、受注者が責任をもって、速やかに清掃及び補修等を行うこと。誠意をもって対応し、原状復旧に努めること。
- ・周辺道路の保全及び清掃については常に注意を払って監視をし、定期的に清掃を行うこと。
- ・敷地境界付近には仮囲い（高さ1.8m以上）を設置すること。
- ・第三者災害防止及び飛散防止対策のために、必要に応じて監督員が指示する範囲にバリケード等を設置すること。
- ・工事期間中は、工所用出入口に交通誘導員を常時配置し、付近の交通の安全を図ること。その他、必要な場所に交通誘導員を配置し、事故及び危険防止に努めること。
- ・交通誘導員は本工事で見込んでいる。実施数量が設計数量に満たない場合は設計変更（減額）の対象とする。
- ・工事車両の通行については、近隣住民及び通学児童等の安全を最優先すること。
- ・工事車両は、幅員の広い道路の通行を基本とし、住宅地内などの狭い道を抜け道として使用しないこと。工事車両の周辺の通行経路については、工事着手前に発注者の了承を得ること。
- ・特殊車両の搬出入の有無については、工事着手前に発注者と確認すること。
- ・特殊車両の搬出入を夜間や早朝に行う必要がある場合は、発注者との協議の上で、事前に近隣住民等へ案内文のポスティング等を行うこと。

- ・工事車両は、場内を5k m/h以下で徐行すること。場内に注意喚起表示を行うこと。
- ・場内に喫煙所を設ける場合は、施設使用者と近隣住民へ配慮し、設置位置と使用方法を協議してから設けること。使用方法を作業員に周知徹底すること。
- ・工事区域内の残置する設備配管・配線等については、事前に位置を確認してから作業を行うこと。事前調査記録を作成すること。
- ・工事中の雨水・湧水・洗浄水等の排水については、ノッチタンクによる汚泥等の処理を行う等した上で、適切に排水すること。定期的にpHを測定し、必要に応じて中和を行うこと。
- ・受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- ・仮囲い、足場、山留、型枠支保工、構台等の仮設については、施工者が計算により責任を持って決定し、計画通りに施工すること。仮設置期間は日常点検を行い、記録に残すこと。
- ・図面等に示されている仮設等についても、必ず受注者で安全性や施工性等を検証すること。受注者が責任をもって施工すること。
- ・台風等の強風等異常気象が見込まれる場合は、事前に足場等の養生シートを折りたたむなど対策を施すこと。また、必要に応じて現場巡視と災害防止対策を行うこと。
- ・外部足場等に過剰な宣伝広告はしないこと。
- ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- ・工事の要求に必要な仮設は、工事に含むものとする。
- ・重機が転倒しないように事前検討を行い、安全に作業を行うこと。
- ・木工事で使用する木材の産出地は、原則、広島県産材（可能な範囲で三原市産材）とすること。
- ・工事完了後に、木工事で使用する木材の産出地について、数量を整理して提出すること。
- ・家具については転倒防止対策のため、床及び壁へ固定すること。
- ・雨水の浸入を防止する部分、屋根、外壁又はこれらの開口部に設ける戸、枠その他の建具周り等からの雨水の浸入に関する瑕疵については、引渡しの日から10年間責任を負うこと。このことについて、保証書を作成して提出すること。（改修工事については、本工事の部分についてとする）
- ・石綿含有建材の調査（書面及び目視調査、検体採取を含む）について、工事着手前までに一般建築物石綿含有建材調査者、または特定建築物石綿含有建材調査者が行うこと。
- ・工事着手前までに石綿含有建材の事前調査結果を書面にまとめて発注者に対し説明を行い、労働基準監督署及び広島県東部厚生環境事務所環境管理課に報告すること。
- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令（令和3年4月1日施行）に基づくこと。
- ・「①建築物を解体する作業を伴う建設工事であって、当該作業の対象となる床面積の合計が80㎡以上であるもの」、「②建築物を改造し、または補修する作業を伴う建設工事であって、当該作業の請負代金の合計額が100万円以上であるもの」、「③工作物を解体し、改造し、または補修する作業を伴う建設工事であって、当該作業の請負代金の合計額が100万円以上であるもの」については、事前調査結果を労働基準監督署及び広島県東部厚生環境事務所環境管理課に報告すること。
- ・石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(最新版)に基づくこと。
- ・仮使用申請、道路使用、道路改築申請等の工事に必要な各種手続きは、受注者の負担により遅滞なく行うこと。
- ・その他、工事に伴う官公庁等への手続きは、受注者により遅滞なく行うこと。この時、各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・本工事は別途発注契約の工事と施工上密接に関連するため、本工事の受注者が調整を行うこと。
- ・工程計画、取り合い工事及び工事用車両の出入り等については、当該別途発注契約の工事関係者と互いに協力し合い、相互の工事を考慮した上で十分調整し、工事の円滑な施工に務めること。
- ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、三原市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ理由を添えて発注者の承認を受けること。
- ・広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。
- ・各工程の状況（写真、進捗率等を月2回程度）を工事中情報共有システムの連絡事項にて報告すること。
- ・工事書類については、工事中情報共有システムの決裁データ等を整理して、CD-R又はDVD-Rにて提出すること。
- ・書面での提出が必要なもの（建退共の掛金収納書、試験結果、保証書等）については、PDFを工事中情報共有システムで提出し、別に書面提出ファイルとしてまとめて提出すること。
- ・工事完了後、完成図として製本図面（A3縮小版・二つ折り）を3部提出すること。
- ・以下の設計図面は、A2判をA3判に縮小している。（縮小率約70.7%）

市営旭町住宅 1号棟住戸改修工事 (その1)

(建築主体工事)

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-01	表紙、図面リスト	—	A-16	改修後4階、5階平面図	1/100
A-02	建築改修工事特記仕様書(1)	—	A-17	改修前矩計図	1/50
A-03	建築改修工事特記仕様書(2)	—	A-18	改修後矩計図	1/50
A-04	建築改修工事特記仕様書(3)	—	A-19	改修前後平面詳細図-1	1/30
A-05	建築改修工事特記仕様書(4)	—	A-20	改修前後平面詳細図-2	1/30
A-06	建築改修工事特記仕様書(5)	—	A-21	部分詳細図-1	1/5, 10, 20
A-07	建築改修工事特記仕様書(6)	—	A-22	部分詳細図-2	1/20
A-08	建築改修工事特記仕様書(7)	—	A-23	仮設計図	1/200
A-09	建築改修工事特記仕様書(8)	—			
A-10	建築改修工事特記仕様書(9)	—			
A-11	配置図、附近見取図	1/200			
A-12	仕上表	—			
A-13	改修前2階、3階平面図	1/100			
A-14	改修前4階、5階平面図	1/100			
A-15	改修後2階、3階平面図	1/100			



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

設計年月日

工事名
市営旭町住宅1号棟住戸改修工事(その1)(建築主体工事)

A2版 100%
A3版 71%

図面No

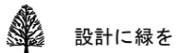
図面名
表紙、図面リスト

縮尺
—

A-01

<p>19 ガラス</p> <p>20 ガラスブロック積み</p> <p>21 ガラス用フィルム</p>	<p>① 内装改修工事</p> <p>② 既存壁の除去及び下地補修</p> <p>③ 既存壁の除去及び下地補修</p> <p>④ 装材</p> <p>5 造作用集材</p> <p>6 造作用単板積層材</p> <p>7 合板等</p> <p>8 接合員等</p> <p>9 防蟻・防蟻処理</p> <p>10 内部間仕切り軸及び床組み</p> <p>11 窓、出入口その他</p> <p>12 床板張り</p> <p>13 壁及び天井下地</p>	<p>他の部位との取り合い等 [6.1.3]</p> <p>既存壁の除去及び下地補修 [6.2.2]</p> <p>間仕切り壁除去に伴う他の構造体の補修 [6.3.2]</p> <p>装材 [6.5.2]</p> <p>造作用集材 [6.5.2]</p> <p>造作用単板積層材 [6.5.2]</p> <p>合板等 [6.5.2]</p> <p>接合員等 [6.5.3]</p> <p>防蟻・防蟻処理 [6.5.5]</p> <p>内部間仕切り軸及び床組み [6.5.6]</p> <p>窓、出入口その他 [6.5.7]</p> <p>床板張り [6.5.8]</p> <p>壁及び天井下地 [6.5.9]</p>	<p>造作用単板積層材 [6.5.2]</p> <p>合板等 [6.5.2]</p> <p>接合員等 [6.5.3]</p> <p>防蟻・防蟻処理 [6.5.5]</p> <p>内部間仕切り軸及び床組み [6.5.6]</p> <p>窓、出入口その他 [6.5.7]</p> <p>床板張り [6.5.8]</p> <p>壁及び天井下地 [6.5.9]</p>	<p>14 軽量鉄骨天井下地 [6.6.2~4]</p> <p>15 軽量鉄骨壁下地 [6.7.3, 4]</p> <p>16 ビニル床シート [6.8.2, 3]</p> <p>17 ビニル床タイル [6.8.2]</p> <p>18 接着剤 [6.9.3, 4]</p> <p>19 ビニル幅木 [6.8.2]</p> <p>20 ゴム床タイル [6.8.2]</p> <p>21 カーペット敷き [6.9.2, 3]</p>
--	---	--	--	---

22	合成樹脂塗床	[6.10.2、3]	<table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材 ・弾性ウレタン樹脂系塗床 ・厚膜型塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床 ・薄膜型塗床材</td> <td></td> <td>・ 薄膜塗しの工法 ・ 厚膜塗しの工法 ・ 樹脂モルタル工法</td> <td>※ 平滑仕上げ ・ つや消し仕上げ ・ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ ※ 平滑仕上げ</td> </tr> </table>	種別	施工箇所	工法	仕上げの種類	・厚膜型塗床材 ・弾性ウレタン樹脂系塗床 ・厚膜型塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床 ・薄膜型塗床材		・ 薄膜塗しの工法 ・ 厚膜塗しの工法 ・ 樹脂モルタル工法	※ 平滑仕上げ ・ つや消し仕上げ ・ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ ※ 平滑仕上げ	23	防じん用塗床	<p>材料 水性アクリル系樹脂塗料とし、製造所の指定する製品とする</p> <p>工法 製造所の指定する工法とする</p> <p>なお、上塗りとは2回塗りとし、総塗布量は0.25kg/m²以上とする</p> <p>仕上げの種類 ※ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ (※ 標準色)</p> <p>JIS K 5970に基づく塗料のホルムアルデヒド放数量 ※ F☆☆☆☆</p>	24	フローリング張り	[6.11.2~6]	<table border="1"> <tr> <th colspan="5">単層フローリング</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td>・ フローリング ボード1等</td> <td>・ 釘留め工法 (根柢張り) ・ 釘留め工法 (直張り)</td> <td>※ なら</td> <td>15 12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ フローリング ブロック1等</td> <td>・ 接着工法</td> <td>※ なら</td> <td>8 15</td> <td></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th colspan="5">複合フローリング</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td>○ 天然木化粧複合 フローリング</td> <td>○ 釘留め工法 (根柢張り) ○ 釘留め工法 (直張り)</td> <td>※ なら</td> <td>A種 15 B種 12 C種 12</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 接着工法</td> <td>※ なら</td> <td>A種 12 B種 12 C種 12</td> <td></td> </tr> </table> <p>フローリング及び接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※ 改修標準仕様書6.11.2(2)による</p> <p>各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※ F☆☆☆☆</p> <p>接着工法の場合の裏面繊維材 ※ 合成樹脂発泡シート</p> <p>現場塗装仕上げ ・ 行う</p> <p>※ ウレタン樹脂ワニス塗り ・ オイルステインの上、ワックス塗り ・ 生地のままワックス塗り ・ 行わない</p>	単層フローリング					種類	工法	樹種	厚さ (mm)	間伐材等の適用	・ フローリング ボード1等	・ 釘留め工法 (根柢張り) ・ 釘留め工法 (直張り)	※ なら	15 12		・ フローリング ブロック1等	・ 接着工法	※ なら	8 15		複合フローリング					種類	工法	樹種	厚さ (mm)	間伐材等の適用	○ 天然木化粧複合 フローリング	○ 釘留め工法 (根柢張り) ○ 釘留め工法 (直張り)	※ なら	A種 15 B種 12 C種 12			・ 接着工法	※ なら	A種 12 B種 12 C種 12		25	畳敷き	[6.12.2]	<p>種類 A種 ・ B種 ・ C種 ※D種 (畳床: KT-I ・ KT-II ※KT-III ・ KT-K ・ KT-N)</p> <p>下地の種類 ・ 標準仕様書表2.4.1による床組</p> <p>○ ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロン)</p> <p>畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを含有しないが、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。</p> <p>衝撃緩和型畳 (畳表: C1 ・ C2)</p>	26	せっこうボードその他 ボード及び合板 張り	[6.13.2、3]	<p>MDF、パーティクルボード及び接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※ F☆☆☆☆</p> <p>合板のホルムアルデヒド放数量 ※ 標準仕様書19.7.2(4)の(a)~(d)のいずれか</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>JISの 記号</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>規格等</th> </tr> <tr> <td>・ 積層木セメント板</td> <td>■</td> <td>15 ・ 20 ・ 25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 中質木セメント板</td> <td>■</td> <td>15 ・ 20 ・ 25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 普通木セメント板</td> <td>■</td> <td>15 ・ 20 ・ 25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 積層木片セメント板</td> <td>■</td> <td>12 ・ 15 ・ 18 ・ 21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 普通木片セメント板</td> <td>■</td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ けい酸カルシウム板</td> <td>0.9FK 1.9FK</td> <td>タイプ2 (無石棉) ・ 6</td> <td>・ 8</td> </tr> </table> <p>・ ロックウール化粧吸音板</p> <p>■ フラットタイプ (・ 9(不燃) ・ 12(不燃) ・) ・ 凹凸タイプ (・ 12(不燃) ・ 15(不燃) ・)</p> <p>・ ロックウール吸音ボード1号</p> <p>■ 25</p> <p>・ グラスウール吸音ボード32K</p> <p>■ 25(ガラスクロス包)</p> <p>○ せっこうボード</p> <p>■ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ○ 9.5(準不燃)</p> <p>・ 不燃積層せっこうボード</p> <p>■ 9.5 (不燃) 化粧用 (下地張り用)</p> <p>・ シージングせっこうボード</p> <p>■ 12.5 (※不燃 ・ 準不燃)</p> <p>・ 強化せっこうボード</p> <p>■ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)</p> <p>・ せっこうラスボード</p> <p>■ 9.5</p> <p>・ 化粧せっこうボード (木目)</p> <p>■ 12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 規格 (・ 柱目 ・ 板目) 専用下地材有り</p> <p>・ 化粧せっこうボード</p> <p>■ 9.5 (準不燃)</p> <p>・ 普通合板</p> <p>表板の樹種名 生地、透明塗料塗り (※ ラウン程度) 不透明塗料塗り (※ しな程度) 板面の品質 () 厚さ (mm) () 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類) 防虫処理 (・ 行う ・ 行わない)</p> <p>・ 天然木化粧合板</p> <p>樹種名 () 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類) 厚さ (mm) () 防虫処理 (・ 行う ・ 行わない)</p> <p>・ 特殊加工化粧合板</p> <p>化粧加工の方法 (・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装) 表面性能 () タイプ 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類) 厚さ (mm) () 防虫処理 (・ 行う ・ 行わない)</p> <p>・ メラミン樹脂化粧板</p> <p>JIS K 6903 による厚さ (※ 1.2)</p> <p>・ ポリエステル樹脂化粧板</p> <p>MDF</p> <p>・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12</p> <p>・ ミディアムデンシティ ファイバーボード</p> <p>・ 単板張り パーティクルボード</p> <p>・ 無研磨板 VN ・ 研磨板 VS ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18</p>	種類	JISの 記号	厚さ (mm)	規格等	・ 積層木セメント板	■	15 ・ 20 ・ 25		・ 中質木セメント板	■	15 ・ 20 ・ 25		・ 普通木セメント板	■	15 ・ 20 ・ 25		・ 積層木片セメント板	■	12 ・ 15 ・ 18 ・ 21		・ 普通木片セメント板	■	30		・ けい酸カルシウム板	0.9FK 1.9FK	タイプ2 (無石棉) ・ 6	・ 8	27	壁紙張り	[6.14.2、3]	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>壁紙の種類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>紙 織物 プラス 無機質 その他 タック</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃</td> <td></td> </tr> </table> <p>ホルムアルデヒド放数量 ※ F☆☆☆☆</p> <p>モルタル・せっこうラスボードの裏地ごしらえの種類 ※ B種 ・ コンクリート面の裏地ごしらえの種類 ※ B種 ・ せっこうボード面及びその他ボード面の裏地ごしらえの種類 ※ B種 ・</p> <p>モルタル ※ 現場調合材料 ・ 既調合材料 (材料) 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所 () 形状 (※ 図示) ・ 設けない</p> <p>床の目地 ・ 設ける (目地割り ※ 2mm程度 (最大目地間隔3mm程度) (種類 ※ 押し目地) ・ 設けない</p> <p>外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着剤試験 ・ 適用する</p> <p>壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理 ・ 図示による</p> <p>建具周り等の劣化モルタルに使用する防水剤 (品質 ・ 性能)</p> <p>(試験方法) JIS A1404「建築用セメント防水剤の試験方法」による</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質 ・ 性能</th> <th>項目</th> <th>品質 ・ 性能</th> </tr> <tr> <td>防水剤の種類</td> <td>建築用のモルタルに用いるセメント防水剤</td> <td>保水率</td> <td>30.0%以上</td> </tr> <tr> <td>混合割合</td> <td>セメント重量の5%以下</td> <td>長さ変化率</td> <td>0.2%以下 (収縮) 単位容積質量 1.80kg/L以上</td> </tr> <tr> <td>凝結及び安定性</td> <td>(凝結時間) 始発: 1時間以上 終結: 10時間以内 (安定性) 収縮性、膨張性のひび割れ及びその有無について確認する。</td> <td>吸水率</td> <td>0.60N/mm²以上</td> </tr> <tr> <td>曲げ及び圧縮強度比</td> <td>防水剤を混入したものの、しなものの曲げ強度比及び圧縮強度比 70%以上</td> <td>透水性</td> <td>防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下</td> </tr> <tr> <td>吸水率</td> <td>防水剤を混入したものの、しなものの吸水率 95%以下</td> <td>透水性</td> <td>防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下</td> </tr> <tr> <td>透水性</td> <td>防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>ただし、透水試験における水圧は、3.0×10⁵Paとし時間行う</p>	施工箇所	壁紙の種類	防火性能	備考		紙 織物 プラス 無機質 その他 タック	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃		項目	品質 ・ 性能	項目	品質 ・ 性能	防水剤の種類	建築用のモルタルに用いるセメント防水剤	保水率	30.0%以上	混合割合	セメント重量の5%以下	長さ変化率	0.2%以下 (収縮) 単位容積質量 1.80kg/L以上	凝結及び安定性	(凝結時間) 始発: 1時間以上 終結: 10時間以内 (安定性) 収縮性、膨張性のひび割れ及びその有無について確認する。	吸水率	0.60N/mm ² 以上	曲げ及び圧縮強度比	防水剤を混入したものの、しなものの曲げ強度比及び圧縮強度比 70%以上	透水性	防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下	吸水率	防水剤を混入したものの、しなものの吸水率 95%以下	透水性	防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下	透水性	防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下			28	モルタル塗り	[6.15.3、5、6]	<p>モルタル ※ 現場調合材料 ・ 既調合材料 (材料) 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所 () 形状 (※ 図示) ・ 設けない</p> <p>床の目地 ・ 設ける (目地割り ※ 2mm程度 (最大目地間隔3mm程度) (種類 ※ 押し目地) ・ 設けない</p> <p>外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着剤試験 ・ 適用する</p> <p>壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理 ・ 図示による</p> <p>建具周り等の劣化モルタルに使用する防水剤 (品質 ・ 性能)</p> <p>(試験方法) JIS A1404「建築用セメント防水剤の試験方法」による</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質 ・ 性能</th> <th>項目</th> <th>品質 ・ 性能</th> </tr> <tr> <td>防水剤の種類</td> <td>建築用のモルタルに用いるセメント防水剤</td> <td>保水率</td> <td>30.0%以上</td> </tr> <tr> <td>混合割合</td> <td>セメント重量の5%以下</td> <td>長さ変化率</td> <td>0.2%以下 (収縮) 単位容積質量 1.80kg/L以上</td> </tr> <tr> <td>凝結及び安定性</td> <td>(凝結時間) 始発: 1時間以上 終結: 10時間以内 (安定性) 収縮性、膨張性のひび割れ及びその有無について確認する。</td> <td>吸水率</td> <td>0.60N/mm²以上</td> </tr> <tr> <td>曲げ及び圧縮強度比</td> <td>防水剤を混入したものの、しなものの曲げ強度比及び圧縮強度比 70%以上</td> <td>透水性</td> <td>防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下</td> </tr> <tr> <td>吸水率</td> <td>防水剤を混入したものの、しなものの吸水率 95%以下</td> <td>透水性</td> <td>防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下</td> </tr> <tr> <td>透水性</td> <td>防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>ただし、透水試験における水圧は、3.0×10⁵Paとし時間行う</p>	項目	品質 ・ 性能	項目	品質 ・ 性能	防水剤の種類	建築用のモルタルに用いるセメント防水剤	保水率	30.0%以上	混合割合	セメント重量の5%以下	長さ変化率	0.2%以下 (収縮) 単位容積質量 1.80kg/L以上	凝結及び安定性	(凝結時間) 始発: 1時間以上 終結: 10時間以内 (安定性) 収縮性、膨張性のひび割れ及びその有無について確認する。	吸水率	0.60N/mm ² 以上	曲げ及び圧縮強度比	防水剤を混入したものの、しなものの曲げ強度比及び圧縮強度比 70%以上	透水性	防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下	吸水率	防水剤を混入したものの、しなものの吸水率 95%以下	透水性	防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下	透水性	防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下			29	タイル張り	[6.16.2~4]	<p>伸縮調整目地の位置 床タイル (※ 縦、横とも4m以内ごと ・ 図示) 床タイル以外 (※ 図示) ・ セメントモルタルによるタイル (セラミックタイル) 張り</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状/寸法</th> <th>再生材料</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわてり</th> <th>吸物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐凍害性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>(mm)</td> <td>の適用</td> <td>I類 II類 III類</td> <td>無</td> <td>有</td> <td>無</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> </table> <p>耐滑り性: JIS A 1509-12 (セラミックタイル試験方法-第12部: 耐滑り性試験方法) で規定する C.S.R値は0.4~1.0とする。</p> <p>標準的な曲がりの吸物は一体成形とする</p> <p>試験後 ・ 行う ※ 行わない 見本焼き ・ 行う ・ 行わない</p> <p>既調合モルタル モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤 等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質 ・ 性能</th> <th>項目</th> <th>品質 ・ 性能</th> </tr> <tr> <td>保水率</td> <td>70.0%以上</td> <td>長さ変化率</td> <td>0.20%以下</td> </tr> <tr> <td>単位容積質量</td> <td>1.80kg/L以上</td> <td>曲げ強度</td> <td>4.0N/mm²以上</td> </tr> <tr> <td>接着強度</td> <td>標準時 0.60N/mm²以上 温冷繰り返し後 0.40N/mm²以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(試験方法) (1) 試料の調製 製造業者が定める、正味質量と標準繰り上がり量より換算して、所定量の試料を繰り上げる のに要する材料と繰り混ぜ水を計算して用意する。 繰り混ぜは、JIS R5201「セメントの物理試験方法」の10.2に規定する繰り混ぜ機を使用し、 繰り混ぜに用意した水を入れ、攪拌しながら30秒間に材料を投入し、3分間繰り混ぜて試料と とする。</p> <p>(2) 保水率の試験方法 JIS R3202「フロート板ガラス及び磨き板ガラス」に規定する磨き板ガラス (縦50mm、 横150mm、厚さ5mm) の上にJIS P3801「ろ紙 (化学分析用)」に規定する5 Aろ紙 (直 径11cm) をのせ、その中央部に真鍮リングを嵌め、(内径50mm、高さ10mm、厚さ 3mm) を設置し、(1) で調製した試料を平滑に詰め込む。 その後、直ちにリングを嵌め上部にガラス板を当てて上下を逆さまにし、ろ紙部分が上部に なるようにして静置する。60分後にろ紙へにじみ出した水分の広がり最大と認められた 方向とこれに直交方向の長さをもノギスを用いて、1mmの単位まで測定する。 試験は3回実施し、その平均値を用いて次式により保水率を求める。 保水率 = 50 / 平均値 × 100 (注) 50: リング型わくの径 mm</p> <p>(3) 単位容積質量の試験方法 JIS A 1171「ポリマーセメントモルタルの試験方法」に準ずる。</p>	施工箇所	形状/寸法	再生材料	吸水率による区分	うわてり	吸物	色	耐凍害性	耐凍害性	備考		(mm)	の適用	I類 II類 III類	無	有	無	有	有		項目	品質 ・ 性能	項目	品質 ・ 性能	保水率	70.0%以上	長さ変化率	0.20%以下	単位容積質量	1.80kg/L以上	曲げ強度	4.0N/mm ² 以上	接着強度	標準時 0.60N/mm ² 以上 温冷繰り返し後 0.40N/mm ² 以上			30	セルフレベリング材 塗り	[6.17.2、3]	<p>室内で使用する塗料のホルムアルデヒド放数量 ※ F☆☆☆☆</p> <p>防火材料 ※ 室内の壁、天井仕上げは防火材料とする (・ 次の箇所を除き防火材料とする ())</p> <p>塗替えの種類がB種の場合の既存塗層の除去範囲 ※ F☆☆☆☆</p> <p>※ 劣化部分は除去し、塗膜部分は残す</p> <p>下地調整、素地ごしらえ</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">下地調整の種類</th> <th colspan="2">塗替え</th> <th rowspan="2">ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <th>新設</th> <th>素地ごしらえの種類</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ C種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面 (DP)</td> <td>※ R B種</td> <td>・ B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>塗膜めつき面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル面、せっこうラス面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ○ B種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外)</td> <td>※ R B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>A L Cパネル</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面 (DP)</td> <td>・ R B種 ・ R C種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ○ B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面、その他ボード面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ○ B種</td> <td>—</td> </tr> </table>	下地調整の種類	塗替え		ひび割れ部の補修	新設	素地ごしらえの種類	木部	※ R B種	・ A種 ・ B種	—	鉄鋼面	※ R B種	・ C種	—	鉄鋼面 (DP)	※ R B種	・ B種	—	塗膜めつき面	※ R B種	・ A種 ・ B種	—	モルタル面、せっこうラス面	※ R B種	・ A種 ○ B種	・ 行う	コンクリート面 (DP以外)	※ R B種	・ B種	・ 行う	A L Cパネル				押出成形セメント板面 (DP)	・ R B種 ・ R C種	・ A種 ・ B種	・ 行う	コンクリート面	※ R B種	・ A種 ○ B種	—	せっこうボード面、その他ボード面	※ R B種	・ A種 ○ B種	—	31	塗装改修工事	[7.1.3]	<p>壁内使用する塗料のホルムアルデヒド放数量 ※ F☆☆☆☆</p> <p>防火材料 ※ 室内の壁、天井仕上げは防火材料とする (・ 次の箇所を除き防火材料とする ())</p> <p>塗替えの種類がB種の場合の既存塗層の除去範囲 ※ F☆☆☆☆</p> <p>※ 劣化部分は除去し、塗膜部分は残す</p> <p>下地調整、素地ごしらえ</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">下地調整の種類</th> <th colspan="2">塗替え</th> <th rowspan="2">ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <th>新設</th> <th>素地ごしらえの種類</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ C種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面 (DP)</td> <td>※ R B種</td> <td>・ B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>塗膜めつき面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル面、せっこうラス面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ○ B種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外)</td> <td>※ R B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>A L Cパネル</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面 (DP)</td> <td>・ R B種 ・ R C種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ○ B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面、その他ボード面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ○ B種</td> <td>—</td> </tr> </table>	下地調整の種類	塗替え		ひび割れ部の補修	新設	素地ごしらえの種類	木部	※ R B種	・ A種 ・ B種	—	鉄鋼面	※ R B種	・ C種	—	鉄鋼面 (DP)	※ R B種	・ B種	—	塗膜めつき面	※ R B種	・ A種 ・ B種	—	モルタル面、せっこうラス面	※ R B種	・ A種 ○ B種	・ 行う	コンクリート面 (DP以外)	※ R B種	・ B種	・ 行う	A L Cパネル				押出成形セメント板面 (DP)	・ R B種 ・ R C種	・ A種 ・ B種	・ 行う	コンクリート面	※ R B種	・ A種 ○ B種	—	せっこうボード面、その他ボード面	※ R B種	・ A種 ○ B種	—	32	塗装改修工事	[7.2.1~7]	<p>塗替えの種類がB種の場合の既存塗層の除去範囲 ※ F☆☆☆☆</p> <p>※ 劣化部分は除去し、塗膜部分は残す</p> <p>下地調整、素地ごしらえ</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">下地調整の種類</th> <th colspan="2">塗替え</th> <th rowspan="2">ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <th>新設</th> <th>素地ごしらえの種類</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ C種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面 (DP)</td> <td>※ R B種</td> <td>・ B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>塗膜めつき面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル面、せっこうラス面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ○ B種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外)</td> <td>※ R B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>A L Cパネル</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面 (DP)</td> <td>・ R B種 ・ R C種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ○ B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面、その他ボード面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ A種 ○ B種</td> <td>—</td> </tr> </table>	下地調整の種類	塗替え		ひび割れ部の補修	新設	素地ごしらえの種類	木部	※ R B種	・ A種 ・ B種	—	鉄鋼面	※ R B種	・ C種	—	鉄鋼面 (DP)	※ R B種	・ B種	—	塗膜めつき面	※ R B種	・ A種 ・ B種	—	モルタル面、せっこうラス面	※ R B種	・ A種 ○ B種	・ 行う	コンクリート面 (DP以外)	※ R B種	・ B種	・ 行う	A L Cパネル				押出成形セメント板面 (DP)	・ R B種 ・ R C種	・ A種 ・ B種	・ 行う	コンクリート面	※ R B種	・ A種 ○ B種	—	せっこうボード面、その他ボード面	※ R B種	・ A種 ○ B種	—	33	錆止め塗料塗り	[7.4.2、3]	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">塗装の種類</th> <th colspan="2">塗料の種類</th> <th colspan="2">工程の種類</th> </tr> <tr> <th>塗装面</th> <th>塗料の種類</th> <th>塗料の種類</th> <th>塗料の種類</th> <th>工程の種類</th> <th>工程の種類</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>SOP</td> <td>新規塗え塗り</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>新規塗え塗り</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>塗替え</td> <td>・ C種</td> <td>・ C種</td> <td>・ C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>新規塗え塗り</td> <td>・ A種 ※ B種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>新規塗え塗り</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>塗替え</td> <td>・ C種</td> <td>・ C種</td> <td>・ C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>DP</td> <td>新規</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>新規</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>新規</td> <td>・ C種</td> <td>・ C種</td> <td>・ C種</td> </tr> <tr> <td>塗膜めつき面</td> <td>SOP</td> <td>新規調製塗料等</td> <td>※ A種 ・ B種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>新規その他</td> <td>・ C種</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>塗替え</td> <td>・ C種</td> <td>・ C種</td> <td>・ C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>新規調製塗料等</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>新規その他</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>塗替え</td> <td>・ C種</td> <td>・ C種</td> <td>・ C種</td> </tr> </table>	塗装の種類		塗料の種類		工程の種類		塗装面	塗料の種類	塗料の種類	塗料の種類	工程の種類	工程の種類	鉄鋼面	SOP	新規塗え塗り	・ A種	・ A種	・ A種			新規塗え塗り	・ B種	・ B種	・ B種			塗替え	・ C種	・ C種	・ C種		EP-G	新規塗え塗り	・ A種 ※ B種	・ A種	・ A種			新規塗え塗り	・ B種	・ B種	・ B種			塗替え	・ C種	・ C種	・ C種		DP	新規	・ A種	・ A種	・ A種			新規	・ B種	・ B種	・ B種			新規	・ C種	・ C種	・ C種	塗膜めつき面	SOP	新規調製塗料等	※ A種 ・ B種	・ A種	・ A種			新規その他	・ C種	・ B種	・ B種			塗替え	・ C種	・ C種	・ C種		EP-G	新規調製塗料等	・ A種	・ A種	・ A種			新規その他	・ B種	・ B種	・ B種			塗替え	・ C種	・ C種	・ C種	34	仕上げ塗料塗り	[7.5.2~7.13.2]	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">塗装の種類</th> <th colspan="2">塗料の種類</th> <th colspan="2">工程の種類</th> </tr> <tr> <th>塗装面</th> <th>塗料の種類</th> <th>塗料の種類</th> <th>塗料の種類</th> <th>工程の種類</th> <th>工程の種類</th> </tr> <tr> <td>○ 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)</td> <td>木部屋外</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>木部屋内</td> <td>※ B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>塗膜めつき面</td> <td>※ B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>塗膜めつき面 (鋼材以外)</td> <td>※ B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>塗膜めつき面 (鋼材)</td> <td>※ A種</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> <td>・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ クリアラッカー塗り (CL)</td> <td>木部</td> <td>・ A種 ※ B種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td> <td>木部</td> <td>・ A種 ※ B種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 耐酸形塗料塗り (DP)</td> <td>コンクリート面及び 押出成形セメント 板面</td> <td>・ A-1種</td> <td>・ A-1種</td> <td>・ A-1種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ B-1種</td> <td>・ B-1種</td> <td>・ B-1種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ C-1種</td> <td>・ C-1種</td> <td>・ C-1種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 1級</td> <td>・ 1級</td> <td>・ 1級</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 2級</td> <td>・ 2級</td> <td>・ 2級</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 3級</td> <td>・ 3級</td> <td>・ 3級</td> </tr> <tr> <td></td> <td>つや合成樹脂エマルジョン ペイント塗り (EP-G)</td> <td>コンクリート面</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>モルタル面</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>せっこうラス面</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>せっこうボード面</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>屋内部</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>屋内外</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>屋内外</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ 合成樹脂エマルジョンペイント 塗り (EP)</td> <td></td> <td>※ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)</td> <td></td> <td>・ A種 ※ B種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ ステン塗料</td> <td></td> <td>・ ビジメンスステン塗り</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ オイルステイン塗り (OS)</td> <td></td> <td>・ オイルステイン塗り (OS)</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 木材保護塗料塗り (WP)</td> <td></td> <td>・ A種 ※ B種</td> <td>・ A種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>つや合成樹脂エマルジョンペイント 塗り (コンクリート面、 モルタル面、せっこう ラス面、せっこう ボード面、その他 ボード面) の塗替えの 場合のしきり</td> <td></td> <td>※ B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしきりシーラーとする</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>合成樹脂エマルジョンペイント 塗りの塗替えの場合のしきり</td> <td></td> <td>※ B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしきりシーラーとする</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 高反射率塗料塗り 下地調整 (改修標準仕様書表7.2.2)</td> <td></td> <td>・ RA種 ※ RB種 ・ RC種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>工程</td> <td>塗料の種類</td> <td>等級</td> <td>塗料の種類</td> <td>塗料の種類</td> </tr> <tr> <td></td> <td>規格番号</td> <td>規格名称</td> <td>等級</td> <td>塗料の種類</td> <td>塗料の種類</td> </tr> <tr> <td></td> <td>塗料塗り</td> <td>JIS K 5675</td> <td>屋外用高白粉 反射塗料</td> <td>2種</td> <td>・ 1級 ・ 2級 ・ 3級</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>塗料製造者の 仕様による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>クリアラッカー塗りA種の工程2の着色 ・ 適用しない ・ 適用する (着色剤: ・ 溶剤形着色剤 ・ 油性染料着色剤)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色 ・ 適用しない ・ 適用する (着色剤: ・ 油性染料着色剤 ・ 溶剤形染料着色剤)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>オイルステイン塗りの工程等</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	塗装の種類		塗料の種類		工程の種類		塗装面	塗料の種類	塗料の種類	塗料の種類	工程の種類	工程の種類	○ 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外	※ B種	・ A種	・ A種	・ A種		木部屋内	※ B種	・ B種	・ B種	・ B種		鉄鋼面	※ B種	・ A種	・ A種	・ A種		塗膜めつき面	※ B種	・ B種	・ B種	・ B種		塗膜めつき面 (鋼材以外)	※ B種	・ B種	・ B種	・ B種		塗膜めつき面 (鋼材)	※ A種	・ B種	・ B種	・ B種		・ クリアラッカー塗り (CL)	木部	・ A種 ※ B種	・ A種	・ A種		・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	木部	・ A種 ※ B種	・ A種	・ A種		・ 耐酸形塗料塗り (DP)	コンクリート面及び 押出成形セメント 板面	・ A-1種	・ A-1種	・ A-1種				・ B-1種	・ B-1種	・ B-1種				・ C-1種	・ C-1種	・ C-1種				・ 1級	・ 1級	・ 1級				・ 2級	・ 2級	・ 2級				・ 3級	・ 3級	・ 3級		つや合成樹脂エマルジョン ペイント塗り (EP-G)	コンクリート面	※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種			モルタル面	※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種			せっこうラス面	※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種			せっこうボード面	※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種			屋内部	※ B種	・ A種	・ A種			屋内外	※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種			屋内外	※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種		○ 合成樹脂エマルジョンペイント 塗り (EP)		※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種		・ ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)		・ A種 ※ B種	・ A種	・ A種		・ ステン塗料		・ ビジメンスステン塗り	・ A種	・ A種		・ オイルステイン塗り (OS)		・ オイルステイン塗り (OS)	・ A種	・ A種		・ 木材保護塗料塗り (WP)		・ A種 ※ B種	・ A種	・ A種		つや合成樹脂エマルジョンペイント 塗り (コンクリート面、 モルタル面、せっこう ラス面、せっこう ボード面、その他 ボード面) の塗替えの 場合のしきり		※ B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしきりシーラーとする				合成樹脂エマルジョンペイント 塗りの塗替えの場合のしきり		※ B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしきりシーラーとする				・ 高反射率塗料塗り 下地調整 (改修標準仕様書表7.2.2)		・ RA種 ※ RB種 ・ RC種				工程	塗料の種類	等級	塗料の種類	塗料の種類		規格番号	規格名称	等級	塗料の種類	塗料の種類		塗料塗り	JIS K 5675	屋外用高白粉 反射塗料	2種	・ 1級 ・ 2級 ・ 3級						塗料製造者の 仕様による		クリアラッカー塗りA種の工程2の着色 ・ 適用しない ・ 適用する (着色剤: ・ 溶剤形着色剤 ・ 油性染料着色剤)						ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色 ・ 適用しない ・ 適用する (着色剤: ・ 油性染料着色剤 ・ 溶剤形染料着色剤)						オイルステイン塗りの工程等					35	石綿含有建材の 除去工事	[9.1.1.3~5]	<p>調査 ○ 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 貸与資料 (分析 ・ 試験結果報告書)</p> <p>・ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロソドライト、 トリモライト</p> <p>分析方法</p> <table border="1"> <tr> <th>材料名</th> <th>分析方法 (定性)</th> <th>分析方法 (定量)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2</td> <td>JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> </table> <p>材料が仕上塗材の場合は、箇ごとの分析を行うこと サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 ・ 図示</p> <p>・ アスベスト粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点</p> <table border="1"> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点 (各施工箇所ごと)</th> </tr> <tr> <td>・ 測定1</td> <td>始業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定2</td> <td></td> <td>調査対象外部の付近</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定3</td> <td>始業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定4</td> <td></td> <td>セキユリテーション入口</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定5</td> <td></td> <td>集じん・排気装置の排出口</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定6</td> <td></td> <td>(処理作業室外の場合)</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定7</td> <td>始業後</td> <td>処理作業室内</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(シート養生中)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 測定8</td> <td>始業後</td> <td>処理作業室内</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定9</td> <td>(シート撤去後 1週間以降)</td> <td>調査対象外部の付近</td> <td>・ 計 点</td> </tr> </table>	材料名	分析方法 (定性)	分析方法 (定量)		JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4		・ 箇所	・ 箇所		・ 箇所	・ 箇所		・ 箇所	・ 箇所	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)	・ 測定1	始業前	処理作業室内	・ 計 点	・ 測定2		調査対象外部の付近	・ 計 点	・ 測定3	始業中	処理作業室内	・ 計 点	・ 測定4		セキユリテーション入口	・ 計 点	・ 測定5		集じん・排気装置の排出口	・ 計 点	・ 測定6		(処理作業室外の場合)	・ 計 点	・ 測定7	始業後	処理作業室内	・ 計 点		(シート養生中)			・ 測定8	始業後	処理作業室内	・ 計 点	・ 測定9	(シート撤去後 1週間以降)	調査対象外部の付近	・ 計 点
	種別	施工箇所	工法	仕上げの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・厚膜型塗床材 ・弾性ウレタン樹脂系塗床 ・厚膜型塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床 ・薄膜型塗床材		・ 薄膜塗しの工法 ・ 厚膜塗しの工法 ・ 樹脂モルタル工法	※ 平滑仕上げ ・ つや消し仕上げ ・ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ ※ 平滑仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
単層フローリング																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
種類	工法	樹種	厚さ (mm)	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ フローリング ボード1等	・ 釘留め工法 (根柢張り) ・ 釘留め工法 (直張り)	※ なら	15 12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ フローリング ブロック1等	・ 接着工法	※ なら	8 15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
複合フローリング																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
種類	工法	樹種	厚さ (mm)	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
○ 天然木化粧複合 フローリング	○ 釘留め工法 (根柢張り) ○ 釘留め工法 (直張り)	※ なら	A種 15 B種 12 C種 12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	・ 接着工法	※ なら	A種 12 B種 12 C種 12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
種類	JISの 記号	厚さ (mm)	規格等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 積層木セメント板	■	15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 中質木セメント板	■	15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 普通木セメント板	■	15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 積層木片セメント板	■	12 ・ 15 ・ 18 ・ 21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 普通木片セメント板	■	30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ けい酸カルシウム板	0.9FK 1.9FK	タイプ2 (無石棉) ・ 6	・ 8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	壁紙の種類	防火性能	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	紙 織物 プラス 無機質 その他 タック	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
項目	品質 ・ 性能	項目	品質 ・ 性能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
防水剤の種類	建築用のモルタルに用いるセメント防水剤	保水率	30.0%以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
混合割合	セメント重量の5%以下	長さ変化率	0.2%以下 (収縮) 単位容積質量 1.80kg/L以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
凝結及び安定性	(凝結時間) 始発: 1時間以上 終結: 10時間以内 (安定性) 収縮性、膨張性のひび割れ及びその有無について確認する。	吸水率	0.60N/mm ² 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
曲げ及び圧縮強度比	防水剤を混入したものの、しなものの曲げ強度比及び圧縮強度比 70%以上	透水性	防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
吸水率	防水剤を混入したものの、しなものの吸水率 95%以下	透水性	防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
透水性	防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
項目	品質 ・ 性能	項目	品質 ・ 性能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
防水剤の種類	建築用のモルタルに用いるセメント防水剤	保水率	30.0%以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
混合割合	セメント重量の5%以下	長さ変化率	0.2%以下 (収縮) 単位容積質量 1.80kg/L以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
凝結及び安定性	(凝結時間) 始発: 1時間以上 終結: 10時間以内 (安定性) 収縮性、膨張性のひび割れ及びその有無について確認する。	吸水率	0.60N/mm ² 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
曲げ及び圧縮強度比	防水剤を混入したものの、しなものの曲げ強度比及び圧縮強度比 70%以上	透水性	防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
吸水率	防水剤を混入したものの、しなものの吸水率 95%以下	透水性	防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
透水性	防水剤を混入したものの、しなものの透水性 80%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	形状/寸法	再生材料	吸水率による区分	うわてり	吸物	色	耐凍害性	耐凍害性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	(mm)	の適用	I類 II類 III類	無	有	無	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
項目	品質 ・ 性能	項目	品質 ・ 性能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
保水率	70.0%以上	長さ変化率	0.20%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
単位容積質量	1.80kg/L以上	曲げ強度	4.0N/mm ² 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
接着強度	標準時 0.60N/mm ² 以上 温冷繰り返し後 0.40N/mm ² 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
下地調整の種類	塗替え		ひび割れ部の補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	新設	素地ごしらえの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
木部	※ R B種	・ A種 ・ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
鉄鋼面	※ R B種	・ C種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
鉄鋼面 (DP)	※ R B種	・ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
塗膜めつき面	※ R B種	・ A種 ・ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
モルタル面、せっこうラス面	※ R B種	・ A種 ○ B種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
コンクリート面 (DP以外)	※ R B種	・ B種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
A L Cパネル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
押出成形セメント板面 (DP)	・ R B種 ・ R C種	・ A種 ・ B種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
コンクリート面	※ R B種	・ A種 ○ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
せっこうボード面、その他ボード面	※ R B種	・ A種 ○ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
下地調整の種類	塗替え		ひび割れ部の補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	新設	素地ごしらえの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
木部	※ R B種	・ A種 ・ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
鉄鋼面	※ R B種	・ C種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
鉄鋼面 (DP)	※ R B種	・ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
塗膜めつき面	※ R B種	・ A種 ・ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
モルタル面、せっこうラス面	※ R B種	・ A種 ○ B種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
コンクリート面 (DP以外)	※ R B種	・ B種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
A L Cパネル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
押出成形セメント板面 (DP)	・ R B種 ・ R C種	・ A種 ・ B種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
コンクリート面	※ R B種	・ A種 ○ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
せっこうボード面、その他ボード面	※ R B種	・ A種 ○ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
下地調整の種類	塗替え		ひび割れ部の補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	新設	素地ごしらえの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
木部	※ R B種	・ A種 ・ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
鉄鋼面	※ R B種	・ C種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
鉄鋼面 (DP)	※ R B種	・ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
塗膜めつき面	※ R B種	・ A種 ・ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
モルタル面、せっこうラス面	※ R B種	・ A種 ○ B種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
コンクリート面 (DP以外)	※ R B種	・ B種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
A L Cパネル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
押出成形セメント板面 (DP)	・ R B種 ・ R C種	・ A種 ・ B種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
コンクリート面	※ R B種	・ A種 ○ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
せっこうボード面、その他ボード面	※ R B種	・ A種 ○ B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
塗装の種類		塗料の種類		工程の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
塗装面	塗料の種類	塗料の種類	塗料の種類	工程の種類	工程の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
鉄鋼面	SOP	新規塗え塗り	・ A種	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		新規塗え塗り	・ B種	・ B種	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		塗替え	・ C種	・ C種	・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	EP-G	新規塗え塗り	・ A種 ※ B種	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		新規塗え塗り	・ B種	・ B種	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		塗替え	・ C種	・ C種	・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	DP	新規	・ A種	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		新規	・ B種	・ B種	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		新規	・ C種	・ C種	・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
塗膜めつき面	SOP	新規調製塗料等	※ A種 ・ B種	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		新規その他	・ C種	・ B種	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		塗替え	・ C種	・ C種	・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	EP-G	新規調製塗料等	・ A種	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		新規その他	・ B種	・ B種	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		塗替え	・ C種	・ C種	・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
塗装の種類		塗料の種類		工程の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
塗装面	塗料の種類	塗料の種類	塗料の種類	工程の種類	工程の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○ 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外	※ B種	・ A種	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	木部屋内	※ B種	・ B種	・ B種	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	鉄鋼面	※ B種	・ A種	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	塗膜めつき面	※ B種	・ B種	・ B種	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	塗膜めつき面 (鋼材以外)	※ B種	・ B種	・ B種	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	塗膜めつき面 (鋼材)	※ A種	・ B種	・ B種	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・ クリアラッカー塗り (CL)	木部	・ A種 ※ B種	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	木部	・ A種 ※ B種	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・ 耐酸形塗料塗り (DP)	コンクリート面及び 押出成形セメント 板面	・ A-1種	・ A-1種	・ A-1種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			・ B-1種	・ B-1種	・ B-1種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			・ C-1種	・ C-1種	・ C-1種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			・ 1級	・ 1級	・ 1級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			・ 2級	・ 2級	・ 2級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			・ 3級	・ 3級	・ 3級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	つや合成樹脂エマルジョン ペイント塗り (EP-G)	コンクリート面	※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		モルタル面	※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		せっこうラス面	※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		せっこうボード面	※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		屋内部	※ B種	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		屋内外	※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		屋内外	※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	○ 合成樹脂エマルジョンペイント 塗り (EP)		※ B種	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・ ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)		・ A種 ※ B種	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・ ステン塗料		・ ビジメンスステン塗り	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・ オイルステイン塗り (OS)		・ オイルステイン塗り (OS)	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・ 木材保護塗料塗り (WP)		・ A種 ※ B種	・ A種	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	つや合成樹脂エマルジョンペイント 塗り (コンクリート面、 モルタル面、せっこう ラス面、せっこう ボード面、その他 ボード面) の塗替えの 場合のしきり		※ B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしきりシーラーとする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	合成樹脂エマルジョンペイント 塗りの塗替えの場合のしきり		※ B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしきりシーラーとする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	・ 高反射率塗料塗り 下地調整 (改修標準仕様書表7.2.2)		・ RA種 ※ RB種 ・ RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	工程	塗料の種類	等級	塗料の種類	塗料の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	規格番号	規格名称	等級	塗料の種類	塗料の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	塗料塗り	JIS K 5675	屋外用高白粉 反射塗料	2種	・ 1級 ・ 2級 ・ 3級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
					塗料製造者の 仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	クリアラッカー塗りA種の工程2の着色 ・ 適用しない ・ 適用する (着色剤: ・ 溶剤形着色剤 ・ 油性染料着色剤)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色 ・ 適用しない ・ 適用する (着色剤: ・ 油性染料着色剤 ・ 溶剤形染料着色剤)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	オイルステイン塗りの工程等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
材料名	分析方法 (定性)	分析方法 (定量)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	・ 箇所	・ 箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	・ 箇所	・ 箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	・ 箇所	・ 箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 測定1	始業前	処理作業室内	・ 計 点																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 測定2		調査対象外部の付近	・ 計 点																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 測定3	始業中	処理作業室内	・ 計 点																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 測定4		セキユリテーション入口	・ 計 点																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 測定5		集じん・排気装置の排出口	・ 計 点																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 測定6		(処理作業室外の場合)	・ 計 点																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 測定7	始業後	処理作業室内	・ 計 点																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	(シート養生中)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・ 測定8	始業後	処理作業室内	・ 計 点																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 測定9	(シート撤去後 1週間以降)	調査対象外部の付近	・ 計 点																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		



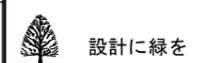
<p>2 外断熱改修工事</p> <p>測定方法 ・自動測定器による測定</p> <table border="1"> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定方法</th> </tr> <tr> <td>・測定4・測定5 ・測定()</td> <td>粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td> </tr> </table> <p>・JIS K 3850-1に基づいた測定</p> <table border="1"> <tr> <th>測定名称</th> <th>メンブレンフィルタ直径(mm)</th> <th>試料の吸引流量(l/min)</th> <th>試料の吸引時間(min)</th> </tr> <tr> <td>・測定4・測定5・測定()</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>・測定()</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・測定()</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> </table> <p>石綿含有建材の処理 ・石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 図示 除去方法 ※ 改修標準仕様書9.1.3(2)(7)による</p> <p>除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化・圓形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>・石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 図示 除去方法 ※ 原形のまま、手ばらし・破砕して除去 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化・圓形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>○石綿含有成形板(石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外)の除去 除去対象範囲 ○図示 除去した石綿含有成形板の処分 ・石綿含有石こうボード ※ 埋立処分(管理型最終処分場) ○石綿含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板 ○埋立処分(安定型最終処分場) ○中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>・石綿含有成形板(石綿含有けい酸カルシウム板第1種)の除去 除去対象範囲 図示 養生方法 除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分 ・埋立処分(安定型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>・石綿含有仕上材又は石綿含有成形板(下地調整材)の除去 下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による 除去方法 ※ 石綿障害予防規則(平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号)第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法 ・集じん装置併用手工具ケレン工法 ・集じん装置付き高圧水洗工法(15MPa以下、30~50MPa程度) ・集じん装置付き超高圧水洗工法(100MPa以上) ・超音波ケレン工法(H.E.P.Aフィルター付掃除機併用) ・剝離剤併用手工具ケレン工法 ・剝離剤併用高圧水洗工法(30~50MPa程度) ・剝離剤併用超高圧水洗工法(100MPa以上) ・剝離剤併用超音波ケレン工法 ・集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法 図示 作業場の隔離 ※ 行わない 行う 試験施工 ※ 行わない 行う 除去した石綿含有仕上材の処分 ・埋立処分(安定型最終処分場) ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) 除去した石綿含有仕上材の保管、運搬及び処分 ※ 改修標準仕様書9.1.3(3)による 確認及び後片付け ※ 改修標準仕様書9.1.3(4)(7)、(8)、(9)及び(9)による</p> <p>石綿含有建材除去後の仕上げ工事 図示</p> <p>断熱材 [9.2.1~4]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>既存外壁の処置 既存外壁仕上材の撤去 あり なし 下地の清掃 行う 行わない 欠損部がある場合の改修工法 ※ 4章外装改修工事による</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>工法 1章適用区分による風圧力(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法 不陸等の下地調整 図示 通気層の有無 あり(mm) なし 断熱材、外装材の施工及び外装材の外壁への取付け ※ 断熱材及び外装材製造所の仕様による</p>	測定名称	測定方法	・測定4・測定5 ・測定()	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(l/min)	試料の吸引時間(min)	・測定4・測定5・測定()	25	5	30	・測定()	47	10	120	・測定()	47	10	240	種類	防火性能	備考	既存外壁の処置 既存外壁仕上材の撤去 あり なし 下地の清掃 行う 行わない 欠損部がある場合の改修工法 ※ 4章外装改修工事による			<p>3 断熱・防露改修工事 [9.3.2~4]</p> <p>フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※ F☆☆☆☆ ・断熱材打込み工法</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)</td> <td>※ 2種bA ※ 25 ※ 外壁 ※ 3種bA ※ 25 ※ スラブ</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・硬質ウレタンフォーム断熱材</td> <td>・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・フェノールフォーム断熱材</td> <td>・25</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>施工箇所の詳細は、仕上表及び図示による</p> <p>断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ※ A種1 ・ A種1H 吹付け厚さ(mm) 25・30 施工箇所 ※ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレインの床版下等、部分的に後張りしなければならない箇所 図示</p> <p>現場発泡断熱材(品質・性能)</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>難燃性</td> <td>下記のいずれかによっていること (1) JIS A 1321「建築物の内装材及び工法の難燃性試験方法」による難燃2級表面加熱試験又は難燃3級表面加熱試験に適合していること。 (2) 法定準不燃材料、難燃材料の評価方法に使用している発熱性試験(コーンカラー試験)に適合していること。</td> </tr> <tr> <td>発熱性</td> <td>準不燃材料試験の加熱時間は10分、難燃材料試験の加熱時間は5分において次の(1)~(3)に適合していること。 (1) 総発熱量が8MJ/m²以下であること。 (2) 防火上有害な裏面まで貫通する電線及び穴がないこと。 (3) 最高発熱速度が、10秒以上継続して200kW/m²を超えないこと。</td> </tr> </table> <p>(試験方法) (1) 原液試験(原液粘度試験) JIS K 7117-1「プラスチック-液状、乳濁状又は分散状の樹脂-ブルックフィールド形回転粘度計による変換粘度の測定方法」による。 (2) 発泡品試験 1) 試料の作製は、JIS A 9526「建築物断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム」の6.2.1による。 2) 試料の状態調節は、JIS A 9526の6.2.2による。また、試験片の作製はJIS A 9526の6.2.3による。 3) 試験場所は、JIS A 9526の6.2.4による。 4) 圧縮強さ試験は、JIS A 9526の6.2.5による。 5) 熱伝導率試験は、JIS A 9526の6.2.6による。 6) 接着強さ試験は、JIS A 9526の6.2.7による。 7) 透湿率試験は、JIS A 9526の6.2.8による。 (3) 難燃性の試験は、下記のJIS A 1321に規定する表面試験及び発熱性試験による。 1) 難燃性の試験については、JIS A 1321に規定する試験方法に準じる。 2) 発熱性試験は、建築基準法に基づく指定性能評価機関が準不燃材料、難燃材料の評価方法に使用している試験方法に準じる。</p> <p>・断熱材後張り工法 断熱材の種類() 断熱材の厚さ(mm) ・断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネル(材質 厚さ mm)</p> <p>・張り付け工法 断熱材の張り付け工法 断熱材へのボードの張り付け工法</p> <p>4 屋上緑化改修工事 [9.4.2~4]</p> <p>植栽基盤及び材料 屋上緑化システム ・適用する ・適用しない 芝及び地被類の種類等 図示 見切り材、舗装材、排水穴、マルティング材等 図示</p> <p>(品質・性能)</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>透水・排水層等構成</td> <td>合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。</td> </tr> <tr> <td>成材の主要材質</td> <td>(保水層を有する場合は、保水層用)</td> </tr> <tr> <td>透水層</td> <td>自然落下により植物の生育に支障を生じることがなく、細込み用土を流出させない構造であること。</td> </tr> <tr> <td>排水層</td> <td>植物の生育に必要な排水性能を持ち、通気性及び細込み用土を交換、流出しない構造をもつこと。</td> </tr> <tr> <td>排水層の鉛直方向の排水性能</td> <td>240L/m²・h以上</td> </tr> <tr> <td>耐荷重性能(排水層の許容圧縮強度)</td> <td>一般メンテナンス時の上部歩行に際し破壊しないこと。 (排水層の許容圧縮強度) 3×10⁴N/m²以上の耐荷重で破壊・有害な変形がないこと。</td> </tr> <tr> <td>耐根層</td> <td>重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い植物に対して3年以上の耐根性能を有し、かつ、耐腐食性及び耐久性のあるものであること。</td> </tr> <tr> <td>耐根層保護層</td> <td>材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、かつ、施工中及び施工後の耐根層を保護するものであること。ただし、耐根層を保護コンクリート(絶縁シートも含む)の下に設ける場合は省略することができるものとする。</td> </tr> </table> <p>(試験方法) (1) 排水基盤の耐荷重性能 (イ) 3×10⁴N/m²の等分布荷重による加圧試験を行ない、排水層及び耐根層等に有害な変形・破壊の起らないことを確認する。また、その時の圧縮応力に対する歪み(%)を測定する。(保水層を有する場合は保水層も対象とする。) (ロ) 試験体は耐根層から透水層までを通常使用状態にセットした3体とする。加圧速度は10mm/min以下とする。</p> <p>1章適用区分による風圧力(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法 かん水装置 ・設置する(種類) 既存保護層の撤去 行う 行わない</p> <p>新補した芝及び地被類の枯損償の期間 ※ 引き渡しの日から1年</p> <p>5 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.5.2~5、9]</p> <p>下記以外は、10章その他による 既存舗装の撤去及び再利用 図示</p>	種類	厚さ(mm)	施工箇所	・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・25	・	※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)	※ 2種bA ※ 25 ※ 外壁 ※ 3種bA ※ 25 ※ スラブ	・	・硬質ウレタンフォーム断熱材	・25	・	・フェノールフォーム断熱材	・25	・	項目	品質・性能	難燃性	下記のいずれかによっていること (1) JIS A 1321「建築物の内装材及び工法の難燃性試験方法」による難燃2級表面加熱試験又は難燃3級表面加熱試験に適合していること。 (2) 法定準不燃材料、難燃材料の評価方法に使用している発熱性試験(コーンカラー試験)に適合していること。	発熱性	準不燃材料試験の加熱時間は10分、難燃材料試験の加熱時間は5分において次の(1)~(3)に適合していること。 (1) 総発熱量が8MJ/m ² 以下であること。 (2) 防火上有害な裏面まで貫通する電線及び穴がないこと。 (3) 最高発熱速度が、10秒以上継続して200kW/m ² を超えないこと。	項目	品質・性能	透水・排水層等構成	合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。	成材の主要材質	(保水層を有する場合は、保水層用)	透水層	自然落下により植物の生育に支障を生じることがなく、細込み用土を流出させない構造であること。	排水層	植物の生育に必要な排水性能を持ち、通気性及び細込み用土を交換、流出しない構造をもつこと。	排水層の鉛直方向の排水性能	240L/m ² ・h以上	耐荷重性能(排水層の許容圧縮強度)	一般メンテナンス時の上部歩行に際し破壊しないこと。 (排水層の許容圧縮強度) 3×10 ⁴ N/m ² 以上の耐荷重で破壊・有害な変形がないこと。	耐根層	重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い植物に対して3年以上の耐根性能を有し、かつ、耐腐食性及び耐久性のあるものであること。	耐根層保護層	材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、かつ、施工中及び施工後の耐根層を保護するものであること。ただし、耐根層を保護コンクリート(絶縁シートも含む)の下に設ける場合は省略することができるものとする。	<p>10 その他</p> <p>1 フリーアクセスフロア (20.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>定荷重</th> <th>耐震性能</th> <th>パネル寸法(mm)</th> <th>高さ(mm)</th> <th>表面仕上材</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・定荷重式</td> <td>※ 3,000N ・ 5,000N</td> <td>※ 3,000N ・ 5,000N</td> <td>※ 1,0 ・ 0.6</td> <td>※ 1.0 ・ 0.6</td> <td>※ タイルカーペット ・ 帯電防止床タイル</td> <td>※ 支柱調整式</td> </tr> </table> <p>寸法精度 ※ 標準仕様書20.2.2(2)(4)(a)~(c)による</p> <p>スロープ及びボーダー ※ 製造所の仕様による 図示 配線用取り出しパネル フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 ※ 製造所の仕様による ・ 20~30パーセント 配線取り出し開口 ※ 製造所の仕様による ・ パネル枚につき、40mm×80mm程度の開口1箇所以上</p> <p>空調用吹き出し(吸い込み)パネル ・ なし ・ あり(形式、施工箇所: 図示)</p> <p>(性能) (1) 耐荷重性能 変形5.0mm以下 残留変形3.0mm以下 (2) 耐衝撃性能 残留変形3.0mm以下及び損傷がないこと (3) ローリングロード性能 所定荷重1,000N(5,000Nの積載荷重は1,000N以上で任意)による繰り返し試験後、残留変形3.0mm以下 (4) 耐震性能</p> <p>イ) 固定台試験による耐震性能</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>性能</th> </tr> <tr> <td>①ベースプレート又はアンカーが耐力に達したとき又はコンクリート接着面が剥離したとき</td> <td>水平荷重の1/2が下記の<適用地震時水平力>以上</td> </tr> <tr> <td>②上記①以外の部分耐力に達したとき</td> <td>水平荷重の1/1.5が下記の<適用地震時水平力>以上</td> </tr> <tr> <td>③適用地震時水平力を加力した時の支柱頂部の変位</td> <td>構造床面からの高さの1/50以下</td> </tr> </table> <p><適用地震時水平力> 3,000N 0.6タイプ 支柱一本が負担する床加重 [(m2当り自重+3,000N)/m2当りの支柱本数]×0.6 3,000N 1.0タイプ 支柱一本が負担する床加重 [(m2当り自重+3,000N)/m2当りの支柱本数]×1.0 5,000N 0.6タイプ 支柱一本が負担する床加重 [(m2当り自重+5,000N)/m2当りの支柱本数]×0.6 5,000N 1.0タイプ 支柱一本が負担する床加重 [(m2当り自重+5,000N)/m2当りの支柱本数]×1.0</p> <p>ロ) 振動台試験による耐震性能(設計床高さ≤300mmの場合のみ) 振動台試験において、パネルの脱落や使用上支障をきたす損傷、せり上がり、隙間及び水平移動がない。 (5) 耐燃性能 建築基準法第2条第9号の規定に基づく不燃材料又は燃焼終了後の残炭時間が0秒以上 (6) 帯電防止性能評価値(U) 0.6以上 (7) 感電防止性能 漏えい抵抗(R) ≥ 1×10⁶Ω (8) 歩行感 通常の歩行において空音響やたつきがなく、歩行感に違和感がない (9) メンテナンス性 交換が必要な部品については交換できるよう設計されている。 (試験方法) (1) 耐震性能 1) 設計床高さ≤300mmの場合 試験体ユニット1000mm×2500mm程度 所定の重りの質量 3000N・200k 5000N・350k 加振 0.6・所定加速度600cm/s² 1.0:所定加速度1000cm/s² 2) 300mm<設計床高さ≤600mmの場合 ①固定台による耐震性能試験 イ、試験体は、コンクリート(JIS A 5371プレキャスト無筋コンクリート製品 種類: N300)に接着した数ユニットの支柱の頂部に対し、水平方向に数ユニット分相当の適用地震時水平力及び水平最大耐力まで加力し、各測定点における水平力、支柱頂部の変形量を測定する。 ロ、加力方向は、支柱要素に対して最も不利な方向とする。試験体数は、3体とする。 ②試験方法-1 イ、試験体は、コンクリート(JIS A 5371プレキャスト無筋コンクリート製品 種類: N300)に接着した数ユニットの支柱の頂部に対し、水平方向に数ユニット分相当の適用地震時水平力及び水平最大耐力まで加力し、各測定点における水平力、支柱頂部の変形量を測定する。加力方向は、支柱要素に対して最も不利な方向とする。 ロ、最終的に水平力を支持する支柱の本数で値した値を、支柱1本当たりの水平力とする。又、800mm×800mmに荷重板1,900N(3,000N/1m²相当)を1箇所設ける。試験体数は、1セットとする。 ③試験方法-2 イ、試験体は、コンクリート(JIS A 5371プレキャスト無筋コンクリート製品 種類: N300)に接着した数ユニットの支柱の頂部に対し、水平方向に数ユニット分相当の適用地震時水平力及び水平最大耐力まで加力し、各測定点における水平力、支柱頂部の変形量を測定する。加力方向は、支柱要素に対して最も不利な方向とする。 ロ、最終的に水平力を支持する支柱の本数で値した値を、支柱1本当たりの水平力とする。又、800mm×800mmに荷重板1,900N(3,000N/1m²相当)を1箇所設ける。試験体数は、1セットとする。 ④零点補正及び測定記録 試験体と試験機の隙間等を除去するため、始めに適用地震時水平力の1/2程度の水平力を加力した後、速やかに除荷して"0"にした状態を零点とする。又、水平力による各測定点の荷重及び変形曲線を測定し記録する。 (2) 共通事項 試験に使用する表面仕上げ材 種類: タイルカーペット 繊維素材: ナイロン100% パイル構造: ループパイル パイル長: 3.0mm~4.0mm 全厚: 6.0mm~7.0mm 単位質量: 4.0k/m²~6.0k/m² 人体耐電圧: 2KV以下</p>	種別	定荷重	耐震性能	パネル寸法(mm)	高さ(mm)	表面仕上材	施工箇所	・定荷重式	※ 3,000N ・ 5,000N	※ 3,000N ・ 5,000N	※ 1,0 ・ 0.6	※ 1.0 ・ 0.6	※ タイルカーペット ・ 帯電防止床タイル	※ 支柱調整式	項目	性能	①ベースプレート又はアンカーが耐力に達したとき又はコンクリート接着面が剥離したとき	水平荷重の1/2が下記の<適用地震時水平力>以上	②上記①以外の部分耐力に達したとき	水平荷重の1/1.5が下記の<適用地震時水平力>以上	③適用地震時水平力を加力した時の支柱頂部の変位	構造床面からの高さの1/50以下	<p>2 表示 (20.2.11)</p> <p>案内用図記号はJIS Z 8210による。 誘導標識、非常用出入口等の表示 ※ 消防法に適合する市販品 室名札、ビクトグラフィ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等 図示</p> <p>3 ブラインド (20.2.14)</p> <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>操作方法</th> <th>種類</th> <th>スラットの材質</th> <th>スラット幅(mm)</th> <th>ボックスレールの材質</th> <th>幅・高さ</th> <th>取付箇所</th> </tr> <tr> <td>・横形</td> <td>※ 手動 ・電動</td> <td>※ ギア式 ・コード式 ・操作棒式</td> <td>※ アルミニウム合金製</td> <td>※ 25</td> <td>※ 鋼製</td> <td>※ 図示</td> <td>※ 図示</td> </tr> <tr> <td>・縦形</td> <td>※ 手動 ・電動</td> <td>※ 2本操作コード式 ・1本操作コード式</td> <td>※ アルミスラット ・クロススラット</td> <td>・80 ・100</td> <td>アルミニウム合金製</td> <td>※ 図示</td> <td>※ 図示</td> </tr> </table> <p>アルミスラットの材質 焼付塗装仕上げ クロススラットの材質 消防法で定める防火性能の表示がある特殊樹脂加工</p> <p>4 ロールスクリーン (20.2.15)</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>操作方式</th> <th>透光性能</th> <th>寸法(mm)</th> <th>取付箇所</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製</td> <td>・電動式 ・スプリング式 ・チェーン式</td> <td>・1級 ・2級 ・3級</td> <td>※ 図示</td> <td>※ 図示</td> <td></td> </tr> </table> <p>巻取りパイプ、ウェイトバー、操作コード又は操作チェーンその他の材料 ※ 製造所の仕様</p> <p>5 カーテン (20.2.16)</p> <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>開閉操作</th> <th>ひだの種類</th> <th>生地の種類、品質、特殊加工等</th> <th>取付箇所</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・シングル ・ダブル</td> <td>・片引き ・引分け ・電動</td> <td>・つまみひだ ・箱ひだ、片ひだ ・プレーンひだ</td> <td></td> <td>※ 図示</td> <td>(備考)</td> </tr> </table> <p>縦幕カーテンの両端、上部及び召合せの差なり ※ 300mm以上</p> <p>6 カーテンレール (20.2.16)</p> <p>材料による区分 ※ アルミニウム又はアルミニウム合金の押出し成型材 ・ステンレス製 強さによる区分 ※ 10-90 仕上げ ※ アルマイト 形状 ※ 角形</p> <p>7 ブラインドボックス及びカーテンボックス</p> <p>清幅×深さ(mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 120×150 ・ 150×80 図示 材質 ・ 構成材(仕上げ): ・ アルミニウム製 押出し型材(市販品) 表面処理 ・ BC-1 ・ BC-2(※標準色()) ・ 特注色()) ・ 鋼製(仕上げ:)</p> <p>8 天井点検口</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>寸法(mm)</th> <th>形式</th> <th>外枠</th> <th>内枠</th> </tr> <tr> <td>※ アルミニウム製</td> <td>※ 450×450 ・ 600×600</td> <td>※ 一般形 ・ 気密形</td> <td>※ 屋内外用 ※ 窓内用</td> <td>※ 縦縁タイプ ・ 目地タイプ ・ 目地タイプ</td> </tr> </table> <p>(品質・性能) 内外枠の材質 アルミニウム製 JIS H 4100 A6063S-5又は同等の性能を有するもの 表面処理 陽極酸化処理JIS H 8601(A6)又は同等の性能を有するもの (外部に用いる場合は、JIS H 8602のB種又は同等以上の性能を有するもの) 内枠及び外枠のコーナースペース 鋼板に垂れめつき等の防錆処理を行ったもの又は同等の性能を有するもの 外枠の取付け金物 鋼板に垂れめつき等の防錆処理を行ったもの又は同等の性能を有するもの 内枠の仕上げ材取付金物 アルミニウム及びアルミニウム合金押出し型材、垂れめつき鋼板又は同等の性能を有するもの 耐久性(繰り返し開閉試験) (1) 50回、100回、300回の内蓋の垂れ下がりが、0.5mm以内。 (2) 開閉試験後、使用上支障をきたす異常がないこと。 枠の寸法許容差 ±0.5mm以内 外枠と内枠のクリアランス 片側2.0mm以内 (試験方法) 内蓋(内枠)の繰り返し開閉試験 (1) 試験体は、発見込み40mm程度のものとする。 吊り金物は、外枠を天井下取付用補強材に直接留付ける方式(天井ボンドなどの仕上材を採んで固定しない方式)とする。標準仕様書14章4節により製作した試験体固定用天井下地開口補強に試験体の天井点検口450mm×450mmを吊り金具4箇所にて各メーカー仕様に従い取付ける。なお、野縁の種類は、19形とし仕上げ材は、せっこうボード厚さ9.5mm(JIS A 6901「せっこうボード製品」の08-Rの難燃2級又は発熱性2級以上)2重張りとする。 (2) 試験体は、内蓋を閉じた状態から自由開放状態にする動作を繰り返し行う。 (3) 測定は、上記繰り返し試験において、各50回、100回、300回毎に内蓋の垂れ下がりを測定する。</p>	形式	操作方法	種類	スラットの材質	スラット幅(mm)	ボックスレールの材質	幅・高さ	取付箇所	・横形	※ 手動 ・電動	※ ギア式 ・コード式 ・操作棒式	※ アルミニウム合金製	※ 25	※ 鋼製	※ 図示	※ 図示	・縦形	※ 手動 ・電動	※ 2本操作コード式 ・1本操作コード式	※ アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100	アルミニウム合金製	※ 図示	※ 図示	材質	操作方式	透光性能	寸法(mm)	取付箇所	備考	・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製	・電動式 ・スプリング式 ・チェーン式	・1級 ・2級 ・3級	※ 図示	※ 図示		形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、品質、特殊加工等	取付箇所	備考	・シングル ・ダブル	・片引き ・引分け ・電動	・つまみひだ ・箱ひだ、片ひだ ・プレーンひだ		※ 図示	(備考)	材質	寸法(mm)	形式	外枠	内枠	※ アルミニウム製	※ 450×450 ・ 600×600	※ 一般形 ・ 気密形	※ 屋内外用 ※ 窓内用	※ 縦縁タイプ ・ 目地タイプ ・ 目地タイプ	<p>設計年月日</p> <p>工事名 市営旭町住宅1号棟住戸改修工事(その1)(建築主体工事)</p> <p>図面名 建築改修工事特記仕様書(7)</p> <p>A 2版 100% A 3版 71%</p> <p>縮尺 —</p> <p>図面No A-08</p>
測定名称	測定方法																																																																																																																																																				
・測定4・測定5 ・測定()	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																																																																				
測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(l/min)	試料の吸引時間(min)																																																																																																																																																		
・測定4・測定5・測定()	25	5	30																																																																																																																																																		
・測定()	47	10	120																																																																																																																																																		
・測定()	47	10	240																																																																																																																																																		
種類	防火性能	備考																																																																																																																																																			
既存外壁の処置 既存外壁仕上材の撤去 あり なし 下地の清掃 行う 行わない 欠損部がある場合の改修工法 ※ 4章外装改修工事による																																																																																																																																																					
種類	厚さ(mm)	施工箇所																																																																																																																																																			
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・25	・																																																																																																																																																			
※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)	※ 2種bA ※ 25 ※ 外壁 ※ 3種bA ※ 25 ※ スラブ	・																																																																																																																																																			
・硬質ウレタンフォーム断熱材	・25	・																																																																																																																																																			
・フェノールフォーム断熱材	・25	・																																																																																																																																																			
項目	品質・性能																																																																																																																																																				
難燃性	下記のいずれかによっていること (1) JIS A 1321「建築物の内装材及び工法の難燃性試験方法」による難燃2級表面加熱試験又は難燃3級表面加熱試験に適合していること。 (2) 法定準不燃材料、難燃材料の評価方法に使用している発熱性試験(コーンカラー試験)に適合していること。																																																																																																																																																				
発熱性	準不燃材料試験の加熱時間は10分、難燃材料試験の加熱時間は5分において次の(1)~(3)に適合していること。 (1) 総発熱量が8MJ/m ² 以下であること。 (2) 防火上有害な裏面まで貫通する電線及び穴がないこと。 (3) 最高発熱速度が、10秒以上継続して200kW/m ² を超えないこと。																																																																																																																																																				
項目	品質・性能																																																																																																																																																				
透水・排水層等構成	合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。																																																																																																																																																				
成材の主要材質	(保水層を有する場合は、保水層用)																																																																																																																																																				
透水層	自然落下により植物の生育に支障を生じることがなく、細込み用土を流出させない構造であること。																																																																																																																																																				
排水層	植物の生育に必要な排水性能を持ち、通気性及び細込み用土を交換、流出しない構造をもつこと。																																																																																																																																																				
排水層の鉛直方向の排水性能	240L/m ² ・h以上																																																																																																																																																				
耐荷重性能(排水層の許容圧縮強度)	一般メンテナンス時の上部歩行に際し破壊しないこと。 (排水層の許容圧縮強度) 3×10 ⁴ N/m ² 以上の耐荷重で破壊・有害な変形がないこと。																																																																																																																																																				
耐根層	重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い植物に対して3年以上の耐根性能を有し、かつ、耐腐食性及び耐久性のあるものであること。																																																																																																																																																				
耐根層保護層	材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、かつ、施工中及び施工後の耐根層を保護するものであること。ただし、耐根層を保護コンクリート(絶縁シートも含む)の下に設ける場合は省略することができるものとする。																																																																																																																																																				
種別	定荷重	耐震性能	パネル寸法(mm)	高さ(mm)	表面仕上材	施工箇所																																																																																																																																															
・定荷重式	※ 3,000N ・ 5,000N	※ 3,000N ・ 5,000N	※ 1,0 ・ 0.6	※ 1.0 ・ 0.6	※ タイルカーペット ・ 帯電防止床タイル	※ 支柱調整式																																																																																																																																															
項目	性能																																																																																																																																																				
①ベースプレート又はアンカーが耐力に達したとき又はコンクリート接着面が剥離したとき	水平荷重の1/2が下記の<適用地震時水平力>以上																																																																																																																																																				
②上記①以外の部分耐力に達したとき	水平荷重の1/1.5が下記の<適用地震時水平力>以上																																																																																																																																																				
③適用地震時水平力を加力した時の支柱頂部の変位	構造床面からの高さの1/50以下																																																																																																																																																				
形式	操作方法	種類	スラットの材質	スラット幅(mm)	ボックスレールの材質	幅・高さ	取付箇所																																																																																																																																														
・横形	※ 手動 ・電動	※ ギア式 ・コード式 ・操作棒式	※ アルミニウム合金製	※ 25	※ 鋼製	※ 図示	※ 図示																																																																																																																																														
・縦形	※ 手動 ・電動	※ 2本操作コード式 ・1本操作コード式	※ アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100	アルミニウム合金製	※ 図示	※ 図示																																																																																																																																														
材質	操作方式	透光性能	寸法(mm)	取付箇所	備考																																																																																																																																																
・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製	・電動式 ・スプリング式 ・チェーン式	・1級 ・2級 ・3級	※ 図示	※ 図示																																																																																																																																																	
形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、品質、特殊加工等	取付箇所	備考																																																																																																																																																
・シングル ・ダブル	・片引き ・引分け ・電動	・つまみひだ ・箱ひだ、片ひだ ・プレーンひだ		※ 図示	(備考)																																																																																																																																																
材質	寸法(mm)	形式	外枠	内枠																																																																																																																																																	
※ アルミニウム製	※ 450×450 ・ 600×600	※ 一般形 ・ 気密形	※ 屋内外用 ※ 窓内用	※ 縦縁タイプ ・ 目地タイプ ・ 目地タイプ																																																																																																																																																	

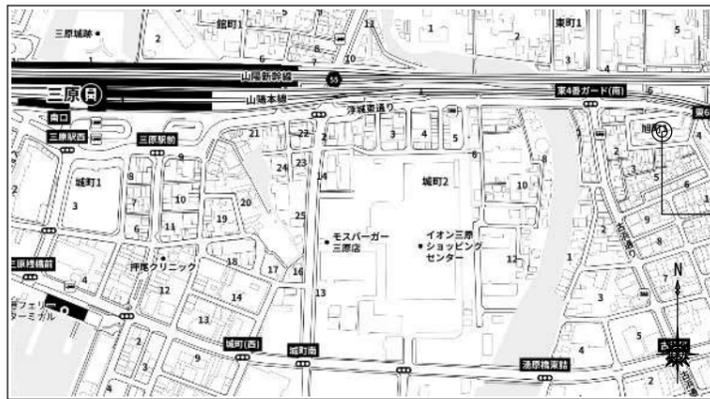


9	床点検口	<table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>形式</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製</td> <td>・ 450×450 ※ 600×600</td> <td>・ 一脱形 ・ 密閉形 ・ 屋内用</td> <td>・ 鍵付き</td> </tr> </table> <p>密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとす。 (品質・性能)</p>	材質	寸法 (mm)	形式	備考	・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製	・ 450×450 ※ 600×600	・ 一脱形 ・ 密閉形 ・ 屋内用	・ 鍵付き																																																														
		材質	寸法 (mm)	形式	備考																																																																			
・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製	・ 450×450 ※ 600×600	・ 一脱形 ・ 密閉形 ・ 屋内用	・ 鍵付き																																																																					
<table border="1"> <tr> <th>部材名</th> <th>材質</th> <th>屋内外用</th> <th>屋内用</th> </tr> <tr> <td>受持材 重持材</td> <td>アルミニウム及びアルミニウム合金押出材</td> <td>JIS H 4100のA6063S-T5 (表面処理) JIS H 8602のB種又はJIS H 8601のAA15</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ステンレス製</td> <td>JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度</td> <td>JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鋼製</td> <td>—</td> <td>標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの</td> </tr> <tr> <td>二重蓋の中蓋</td> <td>鉄板</td> <td>JIS G 5501のFC150、FC200</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td>強化ビニル樹脂製等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目地材</td> <td>黄銅</td> <td>JIS H 3100 のC2600、C2720、C2801 JIS H 3250 のC3602、C3604</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ステンレス</td> <td>JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304</td> <td></td> </tr> <tr> <td>底板材コーナーステンレス板</td> <td>ステンレス鋼板</td> <td>JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 JIS G 4308のSUS304</td> <td>JIS G 4305のSUS430</td> </tr> <tr> <td>ビス底板補強材</td> <td>アルミニウム板</td> <td>JIS H 4000 (A1100P H24) 表面処理：陽極酸化塗装複合被膜 JIS H 8601 (AA15) JIS H 8602 (B)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鋼材</td> <td>—</td> <td>鋼製又はJIS G 3313にメラミン樹脂塗付塗装若しくは、標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの</td> </tr> <tr> <td>パッキン材</td> <td></td> <td>強化ビニル系ゴム、軟質塩化ビニル、クロロプレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等種の材質、形状に適した弾力性、密着性を有するもの</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカー材</td> <td></td> <td>鋼製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの</td> <td></td> </tr> <tr> <td>取手</td> <td></td> <td>黄銅鉄板、黄銅製、アルミニウム押出材・合金鉄板、ステンレス鉄板、ステンレス製等</td> <td>ステンレス鋼材、アルミニウム押出材などで被覆した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする</td> </tr> <tr> <td>鍵</td> <td></td> <td>黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする</td> <td>施設・開錠は、鍵又は開閉用ハンドル式とする</td> </tr> <tr> <td>蓋の耐荷重性能</td> <td></td> <td>蓋中央部が荷重Pn=1,000Nにおいて残留たわみが点検口の有孔径の0.08%以内であること。受け枠、蓋その他の使用上支障がないこと。破壊荷重は、荷重値のPnの2倍以上であること。</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>受け枠寸法の許容差 ±0.5mm以下 蓋付寸法の許容差 ±0.5mm以下 受け枠と蓋枠のクリアランス 片側2.0mm以内 (試験方法)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>耐荷重試験 試験体は、強物用とし、600mm角程度、特見込みは、40mm以下とする。 試験は、蓋枠の四角を支持させ、蓋の中央部にφ50mmの加圧板を設置し、加圧する。 本試験前に200Nを加圧した後、本試験を行う。 本試験は、1,000Nで加圧、荷重除去を3回繰り返した後に、その後試験体が破壊する(終局荷重)まで加圧する。 測定は、蓋中央部にかかる加圧を200N増す毎にたわみと受け枠の変形その他の異常について1,000Nまで3回繰り返す。</td> <td></td> </tr> </table>	部材名	材質	屋内外用	屋内用	受持材 重持材	アルミニウム及びアルミニウム合金押出材	JIS H 4100のA6063S-T5 (表面処理) JIS H 8602のB種又はJIS H 8601のAA15			ステンレス製	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度	JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度		鋼製	—	標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの	二重蓋の中蓋	鉄板	JIS G 5501のFC150、FC200			その他	強化ビニル樹脂製等		目地材	黄銅	JIS H 3100 のC2600、C2720、C2801 JIS H 3250 のC3602、C3604			ステンレス	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304		底板材コーナーステンレス板	ステンレス鋼板	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 JIS G 4308のSUS304	JIS G 4305のSUS430	ビス底板補強材	アルミニウム板	JIS H 4000 (A1100P H24) 表面処理：陽極酸化塗装複合被膜 JIS H 8601 (AA15) JIS H 8602 (B)	—		鋼材	—	鋼製又はJIS G 3313にメラミン樹脂塗付塗装若しくは、標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの	パッキン材		強化ビニル系ゴム、軟質塩化ビニル、クロロプレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等種の材質、形状に適した弾力性、密着性を有するもの		アンカー材		鋼製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの		取手		黄銅鉄板、黄銅製、アルミニウム押出材・合金鉄板、ステンレス鉄板、ステンレス製等	ステンレス鋼材、アルミニウム押出材などで被覆した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする	鍵		黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする	施設・開錠は、鍵又は開閉用ハンドル式とする	蓋の耐荷重性能		蓋中央部が荷重Pn=1,000Nにおいて残留たわみが点検口の有孔径の0.08%以内であること。受け枠、蓋その他の使用上支障がないこと。破壊荷重は、荷重値のPnの2倍以上であること。				受け枠寸法の許容差 ±0.5mm以下 蓋付寸法の許容差 ±0.5mm以下 受け枠と蓋枠のクリアランス 片側2.0mm以内 (試験方法)				耐荷重試験 試験体は、強物用とし、600mm角程度、特見込みは、40mm以下とする。 試験は、蓋枠の四角を支持させ、蓋の中央部にφ50mmの加圧板を設置し、加圧する。 本試験前に200Nを加圧した後、本試験を行う。 本試験は、1,000Nで加圧、荷重除去を3回繰り返した後に、その後試験体が破壊する(終局荷重)まで加圧する。 測定は、蓋中央部にかかる加圧を200N増す毎にたわみと受け枠の変形その他の異常について1,000Nまで3回繰り返す。	
部材名	材質	屋内外用	屋内用																																																																					
受持材 重持材	アルミニウム及びアルミニウム合金押出材	JIS H 4100のA6063S-T5 (表面処理) JIS H 8602のB種又はJIS H 8601のAA15																																																																						
	ステンレス製	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度	JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度																																																																					
	鋼製	—	標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの																																																																					
二重蓋の中蓋	鉄板	JIS G 5501のFC150、FC200																																																																						
	その他	強化ビニル樹脂製等																																																																						
目地材	黄銅	JIS H 3100 のC2600、C2720、C2801 JIS H 3250 のC3602、C3604																																																																						
	ステンレス	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304																																																																						
底板材コーナーステンレス板	ステンレス鋼板	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 JIS G 4308のSUS304	JIS G 4305のSUS430																																																																					
ビス底板補強材	アルミニウム板	JIS H 4000 (A1100P H24) 表面処理：陽極酸化塗装複合被膜 JIS H 8601 (AA15) JIS H 8602 (B)	—																																																																					
	鋼材	—	鋼製又はJIS G 3313にメラミン樹脂塗付塗装若しくは、標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの																																																																					
パッキン材		強化ビニル系ゴム、軟質塩化ビニル、クロロプレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等種の材質、形状に適した弾力性、密着性を有するもの																																																																						
アンカー材		鋼製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの																																																																						
取手		黄銅鉄板、黄銅製、アルミニウム押出材・合金鉄板、ステンレス鉄板、ステンレス製等	ステンレス鋼材、アルミニウム押出材などで被覆した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする																																																																					
鍵		黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする	施設・開錠は、鍵又は開閉用ハンドル式とする																																																																					
蓋の耐荷重性能		蓋中央部が荷重Pn=1,000Nにおいて残留たわみが点検口の有孔径の0.08%以内であること。受け枠、蓋その他の使用上支障がないこと。破壊荷重は、荷重値のPnの2倍以上であること。																																																																						
		受け枠寸法の許容差 ±0.5mm以下 蓋付寸法の許容差 ±0.5mm以下 受け枠と蓋枠のクリアランス 片側2.0mm以内 (試験方法)																																																																						
		耐荷重試験 試験体は、強物用とし、600mm角程度、特見込みは、40mm以下とする。 試験は、蓋枠の四角を支持させ、蓋の中央部にφ50mmの加圧板を設置し、加圧する。 本試験前に200Nを加圧した後、本試験を行う。 本試験は、1,000Nで加圧、荷重除去を3回繰り返した後に、その後試験体が破壊する(終局荷重)まで加圧する。 測定は、蓋中央部にかかる加圧を200N増す毎にたわみと受け枠の変形その他の異常について1,000Nまで3回繰り返す。																																																																						
10	手すり	<table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>表面仕上げ</th> <th>直径 (mm)</th> <th>取付箇所</th> </tr> <tr> <td>・ 集成材 ・ ステンレスパイプ ・ 鋼製パイプ ・ ビニル製ハンドル</td> <td>・ クリアラッカー ・ H L 程度 ・ S O P ・ E P - G</td> <td>・ 35 ・ 45</td> <td></td> </tr> </table>	材質	表面仕上げ	直径 (mm)	取付箇所	・ 集成材 ・ ステンレスパイプ ・ 鋼製パイプ ・ ビニル製ハンドル	・ クリアラッカー ・ H L 程度 ・ S O P ・ E P - G	・ 35 ・ 45																																																															
		材質	表面仕上げ	直径 (mm)	取付箇所																																																																			
・ 集成材 ・ ステンレスパイプ ・ 鋼製パイプ ・ ビニル製ハンドル	・ クリアラッカー ・ H L 程度 ・ S O P ・ E P - G	・ 35 ・ 45																																																																						
<p>壁及び下がり壁と天井の取合いの見切縁 (天井見切縁、下がり壁見切縁) の材質 ※ アルミニウム既製品 ・ ビニル既製品</p>																																																																								
11	天井見切り縁等	<p>壁及び下がり壁と天井の取合いの見切縁 (天井見切縁、下がり壁見切縁) の材質 ※ アルミニウム既製品 ・ ビニル既製品</p>																																																																						
		<p>壁及び下がり壁と天井の取合いの見切縁 (天井見切縁、下がり壁見切縁) の材質 ※ アルミニウム既製品 ・ ビニル既製品</p>																																																																						
12	視覚障害者用床タイル (視覚障害者誘導用ブロック)	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">屋内</td> <td>・ 塩化ビニル製</td> <td>※ 300×300</td> <td>・ 7.0</td> </tr> <tr> <td>・ セラミックタイル</td> <td>※ 300×300</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ レジコンクリート製</td> <td>※ 300×300</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">屋外</td> <td>・ コンクリート製</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ セラミックタイル</td> <td>※ 300×300</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ レジコンクリート製</td> <td>※ 300×300</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>突起の形状、配列及び寸法は JIS T 9251による</p>	施工箇所	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	屋内	・ 塩化ビニル製	※ 300×300	・ 7.0	・ セラミックタイル	※ 300×300	・	・ レジコンクリート製	※ 300×300	・	屋外	・ コンクリート製	・	・	・ セラミックタイル	※ 300×300	・	・ レジコンクリート製	※ 300×300	・																																														
		施工箇所	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)																																																																			
屋内	・ 塩化ビニル製	※ 300×300	・ 7.0																																																																					
	・ セラミックタイル	※ 300×300	・																																																																					
	・ レジコンクリート製	※ 300×300	・																																																																					
屋外	・ コンクリート製	・	・																																																																					
	・ セラミックタイル	※ 300×300	・																																																																					
	・ レジコンクリート製	※ 300×300	・																																																																					
<p>突起の形状、配列及び寸法は JIS T 9251による</p>																																																																								
13	鉄筋	<p>8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.2.1) (表5.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※ D 2 9 5 A</td> <td>※ D 1 6 以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ D 3 4 5</td> <td>※ D 1 9 以上</td> <td></td> </tr> </table>	種類の記号	呼び名	備考	※ D 2 9 5 A	※ D 1 6 以下		※ D 3 4 5	※ D 1 9 以上																																																														
		種類の記号	呼び名	備考																																																																				
※ D 2 9 5 A	※ D 1 6 以下																																																																							
※ D 3 4 5	※ D 1 9 以上																																																																							
<p>8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>綱目寸法、鉄線の径 (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※ 溶接金網</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 鉄筋格子</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類	綱目寸法、鉄線の径 (mm)	備考	※ 溶接金網			・ 鉄筋格子																																																																	
種類	綱目寸法、鉄線の径 (mm)	備考																																																																						
※ 溶接金網																																																																								
・ 鉄筋格子																																																																								
14	溶接金網	<p>8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>綱目寸法、鉄線の径 (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※ 溶接金網</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 鉄筋格子</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類	綱目寸法、鉄線の径 (mm)	備考	※ 溶接金網			・ 鉄筋格子																																																															
		種類	綱目寸法、鉄線の径 (mm)	備考																																																																				
※ 溶接金網																																																																								
・ 鉄筋格子																																																																								
<p>8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.3.4)</p> <p>鉄筋の継手の方法等 ※ 重ね継ぎ手</p> <p>鉄筋の重ね継ぎの長さ ※ 4 0 d と標準仕様書表 5.3.2 の重ね継ぎの長さのうち大きい値とする</p> <p>鉄筋の定着長さ ※ 柱に取り付ける梁の引張り鉄筋の直線定着長さは 4 0 d 以上とし、それ以外は標準仕様書表 5.3.4 による</p> <p>機械式定着工法 ・ 適用する 適用箇所 ・ 図示による 種類 ・ 摩擦圧接接合 ・ 蝶合グラウト固定 ・ 嵌合グラウト固定</p>																																																																								
15	鉄筋の継手及び定着	<p>8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.3.4)</p> <p>鉄筋の継手の方法等 ※ 重ね継ぎ手</p> <p>鉄筋の重ね継ぎの長さ ※ 4 0 d と標準仕様書表 5.3.2 の重ね継ぎの長さのうち大きい値とする</p> <p>鉄筋の定着長さ ※ 柱に取り付ける梁の引張り鉄筋の直線定着長さは 4 0 d 以上とし、それ以外は標準仕様書表 5.3.4 による</p> <p>機械式定着工法 ・ 適用する 適用箇所 ・ 図示による 種類 ・ 摩擦圧接接合 ・ 蝶合グラウト固定 ・ 嵌合グラウト固定</p>																																																																						
		<p>8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.3.4)</p> <p>鉄筋の継手の方法等 ※ 重ね継ぎ手</p> <p>鉄筋の重ね継ぎの長さ ※ 4 0 d と標準仕様書表 5.3.2 の重ね継ぎの長さのうち大きい値とする</p> <p>鉄筋の定着長さ ※ 柱に取り付ける梁の引張り鉄筋の直線定着長さは 4 0 d 以上とし、それ以外は標準仕様書表 5.3.4 による</p> <p>機械式定着工法 ・ 適用する 適用箇所 ・ 図示による 種類 ・ 摩擦圧接接合 ・ 蝶合グラウト固定 ・ 嵌合グラウト固定</p>																																																																						

16	コンクリートの気乾単位容積質量による種類及び強度等	<p>8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.2.1~4)</p> <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 (Fc) [N/mm2]</th> <th>スランプ (cm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>※ 2 4</td> <td>※ 標準仕様書表6.2.2による</td> <td>※ コンクリート全て (無筋コンクリートを除く)</td> </tr> </table>	設計基準強度 (Fc) [N/mm2]	スランプ (cm)	適用箇所	※ 2 4	※ 標準仕様書表6.2.2による	※ コンクリート全て (無筋コンクリートを除く)																																						
		設計基準強度 (Fc) [N/mm2]	スランプ (cm)	適用箇所																																										
※ 2 4	※ 標準仕様書表6.2.2による	※ コンクリート全て (無筋コンクリートを除く)																																												
<p>8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.2.1~4)</p> <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 (Fc) [N/mm2]</th> <th>スランプ (cm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>※ 2 4</td> <td>※ 標準仕様書表6.2.2による</td> <td>※ コンクリート全て (無筋コンクリートを除く)</td> </tr> </table>	設計基準強度 (Fc) [N/mm2]	スランプ (cm)	適用箇所	※ 2 4	※ 標準仕様書表6.2.2による	※ コンクリート全て (無筋コンクリートを除く)																																								
設計基準強度 (Fc) [N/mm2]	スランプ (cm)	適用箇所																																												
※ 2 4	※ 標準仕様書表6.2.2による	※ コンクリート全て (無筋コンクリートを除く)																																												
17	セメント	<p>種類 (6.3.1)</p> <p>※ 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・ フライアッシュセメントB種 ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種</p>																																												
		<p>8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.8.2)</p> <p>せき板の材料 ※ 合成 厚さ (※ 1 2 mm) ・ メッシュ型枠 ・ 断熱材を兼用した型枠 厚さ 2 5 mm 以下かつ熱抵抗値 1 m h ° C / k C a l 以上</p>																																												
18	型枠	<p>8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.8.2)</p> <p>せき板の材料 ※ 合成 厚さ (※ 1 2 mm) ・ メッシュ型枠 ・ 断熱材を兼用した型枠 厚さ 2 5 mm 以下かつ熱抵抗値 1 m h ° C / k C a l 以上</p>																																												
		<p>8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.14.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>設計基準強度 (Fc) [N/mm2]</th> <th>スランプ (mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>※ 普通コンクリート</td> <td>※ 1 8</td> <td>※ 1 5</td> <td>※ 標準仕様書表6.14.1(4) (7) ~ (8) による</td> </tr> </table> <p>種類 ※ 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種</p>	種類	設計基準強度 (Fc) [N/mm2]	スランプ (mm)	施工箇所	※ 普通コンクリート	※ 1 8	※ 1 5	※ 標準仕様書表6.14.1(4) (7) ~ (8) による																																				
種類	設計基準強度 (Fc) [N/mm2]	スランプ (mm)	施工箇所																																											
※ 普通コンクリート	※ 1 8	※ 1 5	※ 標準仕様書表6.14.1(4) (7) ~ (8) による																																											
19	無筋コンクリート	<p>8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.14.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>設計基準強度 (Fc) [N/mm2]</th> <th>スランプ (mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>※ 普通コンクリート</td> <td>※ 1 8</td> <td>※ 1 5</td> <td>※ 標準仕様書表6.14.1(4) (7) ~ (8) による</td> </tr> </table> <p>種類 ※ 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種</p>	種類	設計基準強度 (Fc) [N/mm2]	スランプ (mm)	施工箇所	※ 普通コンクリート	※ 1 8	※ 1 5	※ 標準仕様書表6.14.1(4) (7) ~ (8) による																																				
		種類	設計基準強度 (Fc) [N/mm2]	スランプ (mm)	施工箇所																																									
※ 普通コンクリート	※ 1 8	※ 1 5	※ 標準仕様書表6.14.1(4) (7) ~ (8) による																																											
<p>8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.14.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>設計基準強度 (Fc) [N/mm2]</th> <th>スランプ (mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>※ 普通コンクリート</td> <td>※ 1 8</td> <td>※ 1 5</td> <td>※ 標準仕様書表6.14.1(4) (7) ~ (8) による</td> </tr> </table> <p>種類 ※ 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種</p>	種類	設計基準強度 (Fc) [N/mm2]	スランプ (mm)	施工箇所	※ 普通コンクリート	※ 1 8	※ 1 5	※ 標準仕様書表6.14.1(4) (7) ~ (8) による																																						
種類	設計基準強度 (Fc) [N/mm2]	スランプ (mm)	施工箇所																																											
※ 普通コンクリート	※ 1 8	※ 1 5	※ 標準仕様書表6.14.1(4) (7) ~ (8) による																																											
20	床コンクリート直均し仕上げ	<p>仕上げの平たんさは、図示以外は下記による (8.1.4) (表8.1.5)</p> <p>改修標準仕様書表8.1.5による平たんさの種類</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>a種</td> <td>合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア (敷設式) ()</td> </tr> <tr> <td>b種</td> <td>カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り ()</td> </tr> <tr> <td>c種</td> <td>タイル張り、モルタル塗り、フリーアクセスフロア (支柱調整式) ()</td> </tr> </table>	種類	施工箇所	a種	合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア (敷設式) ()	b種	カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り ()	c種	タイル張り、モルタル塗り、フリーアクセスフロア (支柱調整式) ()																																				
		種類	施工箇所																																											
a種	合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア (敷設式) ()																																													
b種	カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り ()																																													
c種	タイル張り、モルタル塗り、フリーアクセスフロア (支柱調整式) ()																																													
<p>仕上げの平たんさは、図示以外は下記による (8.1.4) (表8.1.5)</p> <p>改修標準仕様書表8.1.5による平たんさの種類</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>a種</td> <td>合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア (敷設式) ()</td> </tr> <tr> <td>b種</td> <td>カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り ()</td> </tr> <tr> <td>c種</td> <td>タイル張り、モルタル塗り、フリーアクセスフロア (支柱調整式) ()</td> </tr> </table>	種類	施工箇所	a種	合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア (敷設式) ()	b種	カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り ()	c種	タイル張り、モルタル塗り、フリーアクセスフロア (支柱調整式) ()																																						
種類	施工箇所																																													
a種	合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア (敷設式) ()																																													
b種	カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り ()																																													
c種	タイル張り、モルタル塗り、フリーアクセスフロア (支柱調整式) ()																																													
21	あと施工アンカー	<p>(14.1.3)</p> <p>6章内装改修工事 軽量鉄骨天井下地及び8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記によるあと施工アンカー施工後の確認試験 ※ 行う ・ 行わない</p>																																												
		<p>(14.1.3)</p> <p>6章内装改修工事 軽量鉄骨天井下地及び8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記によるあと施工アンカー施工後の確認試験 ※ 行う ・ 行わない</p>																																												
22	トイレブース	<table border="1"> <tr> <th>表面材の材料</th> <th>脚部</th> <th>ドアエッジ</th> </tr> <tr> <td>※ メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板</td> <td>※ 幅木タイプ ・</td> <td>※ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材</td> </tr> </table> <p>(品質・性能) (1) パネル</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>表面材</td> <td>メラミン樹脂系、ポリエステル樹脂系化粧板又はメラミン樹脂系単一材とする。</td> </tr> <tr> <td>裏打ち材</td> <td>JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、防食処理及び防錆処理を施した材料とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。</td> </tr> <tr> <td>心材</td> <td>JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。</td> </tr> <tr> <td>枠材</td> <td>JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>エッジ材</td> <td>処理を施した材料とする。</td> </tr> <tr> <td>小口</td> <td>防水処理を施す。</td> </tr> </table> <p>(2) 構造金物</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>脚部</td> <td>JIS G 4305「冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」に規定するSUS304、SUS430J1L、SUS443J1とし、仕上げはHL程度とする。</td> </tr> </table> <p>(3) 付属金物</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>ヒンジ</td> <td>耐蝕性のあるものとする。</td> </tr> <tr> <td>ラッチセット</td> <td>腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。</td> </tr> <tr> <td>戸当り</td> <td>腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。</td> </tr> </table> <p>(4) 外観は、JIS A 6512「可動開仕切」の5.b)による。</p> <p>(5) パネル表面材の耐薬品性・耐汚染性・耐ひたつき性・開閉耐久性</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>耐薬品性及び耐汚染性</td> <td>JIS K 6903 (2008)「熱硬化性樹脂高圧化粧板及びメラミン樹脂系単一材」の表8品質による耐汚染性 (B法) の規定を満足していること。</td> </tr> <tr> <td>耐ひたつき性</td> <td>低圧メラミン樹脂系化粧板加工化粧板、ポリエステル樹脂系化粧板 M D F、ポリエステル樹脂系化粧板パーティクルボードのいずれかの品質に適合していること。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JAS「合板の日本農林規格」第9条特殊加工化粧板に示された耐汚染性B試験において、試験片の表面に色が残らないこと。平均値が10 μm以内であること。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JIS A 5905「繊維板」の表18の規定に適合していること。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JIS A 5908「パーティクルボード」の表11の規定に適合していること。</td> </tr> </table> <p>(試験方法) (1) ヒンジは、JIS A 1510-2「建築用ドア金物の試験方法-第2部: ドア用金物」に規定する試験による。 (2) 戸当りの衝撃試験は、JIS A 1510-2に規定する試験による。 パネル材料のホルムアルデヒド放散量 ※ JIS A 6512によりF☆☆☆☆以上</p>	表面材の材料	脚部	ドアエッジ	※ メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板	※ 幅木タイプ ・	※ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材	項目	品質・性能	表面材	メラミン樹脂系、ポリエステル樹脂系化粧板又はメラミン樹脂系単一材とする。	裏打ち材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、防食処理及び防錆処理を施した材料とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。	心材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。	枠材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、亜鉛めっき	エッジ材	処理を施した材料とする。	小口	防水処理を施す。	項目	品質・性能	脚部	JIS G 4305「冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」に規定するSUS304、SUS430J1L、SUS443J1とし、仕上げはHL程度とする。	項目	品質・性能	ヒンジ	耐蝕性のあるものとする。	ラッチセット	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。	戸当り	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。	項目	品質・性能	耐薬品性及び耐汚染性	JIS K 6903 (2008)「熱硬化性樹脂高圧化粧板及びメラミン樹脂系単一材」の表8品質による耐汚染性 (B法) の規定を満足していること。	耐ひたつき性	低圧メラミン樹脂系化粧板加工化粧板、ポリエステル樹脂系化粧板 M D F、ポリエステル樹脂系化粧板パーティクルボードのいずれかの品質に適合していること。		JAS「合板の日本農林規格」第9条特殊加工化粧板に示された耐汚染性B試験において、試験片の表面に色が残らないこと。平均値が10 μm以内であること。		JIS A 5905「繊維板」の表18の規定に適合していること。		JIS A 5908「パーティクルボード」の表11の規定に適合していること。
		表面材の材料	脚部	ドアエッジ																																										
※ メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板	※ 幅木タイプ ・	※ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材																																												
項目	品質・性能																																													
表面材	メラミン樹脂系、ポリエステル樹脂系化粧板又はメラミン樹脂系単一材とする。																																													
裏打ち材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、防食処理及び防錆処理を施した材料とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。																																													
心材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。																																													
枠材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、亜鉛めっき																																													
エッジ材	処理を施した材料とする。																																													
小口	防水処理を施す。																																													
項目	品質・性能																																													
脚部	JIS G 4305「冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」に規定するSUS304、SUS430J1L、SUS443J1とし、仕上げはHL程度とする。																																													
項目	品質・性能																																													
ヒンジ	耐蝕性のあるものとする。																																													
ラッチセット	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。																																													
戸当り	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。																																													
項目	品質・性能																																													
耐薬品性及び耐汚染性	JIS K 6903 (2008)「熱硬化性樹脂高圧化粧板及びメラミン樹脂系単一材」の表8品質による耐汚染性 (B法) の規定を満足していること。																																													
耐ひたつき性	低圧メラミン樹脂系化粧板加工化粧板、ポリエステル樹脂系化粧板 M D F、ポリエステル樹脂系化粧板パーティクルボードのいずれかの品質に適合していること。																																													
	JAS「合板の日本農林規格」第9条特殊加工化粧板に示された耐汚染性B試験において、試験片の表面に色が残らないこと。平均値が10 μm以内であること。																																													
	JIS A 5905「繊維板」の表18の規定に適合していること。																																													
	JIS A 5908「パーティクルボード」の表11の規定に適合していること。																																													
<p>(品質・性能) (1) パネル</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>表面材</td> <td>メラミン樹脂系、ポリエステル樹脂系化粧板又はメラミン樹脂系単一材とする。</td> </tr> <tr> <td>裏打ち材</td> <td>JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、防食処理及び防錆処理を施した材料とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。</td> </tr> <tr> <td>心材</td> <td>JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。</td> </tr> <tr> <td>枠材</td> <td>JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>エッジ材</td> <td>処理を施した材料とする。</td> </tr> <tr> <td>小口</td> <td>防水処理を施す。</td> </tr> </table> <p>(2) 構造金物</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>脚部</td> <td>JIS G 4305「冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」に規定するSUS304、SUS430J1L、SUS443J1とし、仕上げはHL程度とする。</td> </tr> </table> <p>(3) 付属金物</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>ヒンジ</td> <td>耐蝕性のあるものとする。</td> </tr> <tr> <td>ラッチセット</td> <td>腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。</td> </tr> <tr> <td>戸当り</td> <td>腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。</td> </tr> </table> <p>(4) 外観は、JIS A 6512「可動開仕切」の5.b)による。</p> <p>(5) パネル表面材の耐薬品性・耐汚染性・耐ひたつき性・開閉耐久性</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>耐薬品性及び耐汚染性</td> <td>JIS K 6903 (2008)「熱硬化性樹脂高圧化粧板及びメラミン樹脂系単一材」の表8品質による耐汚染性 (B法) の規定を満足していること。</td> </tr> <tr> <td>耐ひたつき性</td> <td>低圧メラミン樹脂系化粧板加工化粧板、ポリエステル樹脂系化粧板 M D F、ポリエステル樹脂系化粧板パーティクルボードのいずれかの品質に適合していること。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JAS「合板の日本農林規格」第9条特殊加工化粧板に示された耐汚染性B試験において、試験片の表面に色が残らないこと。平均値が10 μm以内であること。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JIS A 5905「繊維板」の表18の規定に適合していること。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JIS A 5908「パーティクルボード」の表11の規定に適合していること。</td> </tr> </table> <p>(試験方法) (1) ヒンジは、JIS A 1510-2「建築用ドア金物の試験方法-第2部: ドア用金物」に規定する試験による。 (2) 戸当りの衝撃試験は、JIS A 1510-2に規定する試験による。 パネル材料のホルムアルデヒド放散量 ※ JIS A 6512によりF☆☆☆☆以上</p>	項目	品質・性能	表面材	メラミン樹脂系、ポリエステル樹脂系化粧板又はメラミン樹脂系単一材とする。	裏打ち材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、防食処理及び防錆処理を施した材料とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。	心材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。	枠材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、亜鉛めっき	エッジ材	処理を施した材料とする。	小口	防水処理を施す。	項目	品質・性能	脚部	JIS G 4305「冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」に規定するSUS304、SUS430J1L、SUS443J1とし、仕上げはHL程度とする。	項目	品質・性能	ヒンジ	耐蝕性のあるものとする。	ラッチセット	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。	戸当り	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。	項目	品質・性能	耐薬品性及び耐汚染性	JIS K 6903 (2008)「熱硬化性樹脂高圧化粧板及びメラミン樹脂系単一材」の表8品質による耐汚染性 (B法) の規定を満足していること。	耐ひたつき性	低圧メラミン樹脂系化粧板加工化粧板、ポリエステル樹脂系化粧板 M D F、ポリエステル樹脂系化粧板パーティクルボードのいずれかの品質に適合していること。		JAS「合板の日本農林規格」第9条特殊加工化粧板に示された耐汚染性B試験において、試験片の表面に色が残らないこと。平均値が10 μm以内であること。		JIS A 5905「繊維板」の表18の規定に適合していること。		JIS A 5908「パーティクルボード」の表11の規定に適合していること。								
項目	品質・性能																																													
表面材	メラミン樹脂系、ポリエステル樹脂系化粧板又はメラミン樹脂系単一材とする。																																													
裏打ち材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、防食処理及び防錆処理を施した材料とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。																																													
心材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。																																													
枠材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、亜鉛めっき																																													
エッジ材	処理を施した材料とする。																																													
小口	防水処理を施す。																																													
項目	品質・性能																																													
脚部	JIS G 4305「冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」に規定するSUS304、SUS430J1L、SUS443J1とし、仕上げはHL程度とする。																																													
項目	品質・性能																																													
ヒンジ	耐蝕性のあるものとする。																																													
ラッチセット	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。																																													
戸当り	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。																																													
項目	品質・性能																																													
耐薬品性及び耐汚染性	JIS K 6903 (2008)「熱硬化性樹脂高圧化粧板及びメラミン樹脂系単一材」の表8品質による耐汚染性 (B法) の規定を満足していること。																																													
耐ひたつき性	低圧メラミン樹脂系化粧板加工化粧板、ポリエステル樹脂系化粧板 M D F、ポリエステル樹脂系化粧板パーティクルボードのいずれかの品質に適合していること。																																													
	JAS「合板の日本農林規格」第9条特殊加工化粧板に示された耐汚染性B試験において、試験片の表面に色が残らないこと。平均値が10 μm以内であること。																																													
	JIS A 5905「繊維板」の表18の規定に適合していること。																																													
	JIS A 5908「パーティクルボード」の表11の規定に適合していること。																																													
<p>(品質・性能) (1) パネル</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>表面材</td> <td>メラミン樹脂系、ポリエステル樹脂系化粧板又はメラミン樹脂系単一材とする。</td> </tr> <tr> <td>裏打ち材</td> <td>JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、防食処理及び防錆処理を施した材料とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。</td> </tr> <tr> <td>心材</td> <td>JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。</td> </tr> <tr> <td>枠材</td> <td>JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、亜鉛めっき</td> </tr> <tr> <td>エッジ材</td> <td>処理を施した材料とする。</td> </tr> <tr> <td>小口</td> <td>防水処理を施す。</td> </tr> </table> <p>(2) 構造金物</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>脚部</td> <td>JIS G 4305「冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」に規定するSUS304、SUS430J1L、SUS443J1とし、仕上げはHL程度とする。</td> </tr> </table> <p>(3) 付属金物</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>ヒンジ</td> <td>耐蝕性のあるものとする。</td> </tr> <tr> <td>ラッチセット</td> <td>腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。</td> </tr> <tr> <td>戸当り</td> <td>腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。</td> </tr> </table> <p>(4) 外観は、JIS A 6512「可動開仕切」の5.b)による。</p> <p>(5) パネル表面材の耐薬品性・耐汚染性・耐ひたつき性・開閉耐久性</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>耐薬品性及び耐汚染性</td> <td>JIS K 6903 (2008)「熱硬化性樹脂高圧化粧板及びメラミン樹脂系単一材」の表8品質による耐汚染性 (B法) の規定を満足していること。</td> </tr> <tr> <td>耐ひたつき性</td> <td>低圧メラミン樹脂系化粧板加工化粧板、ポリエステル樹脂系化粧板 M D F、ポリエステル樹脂系化粧板パーティクルボードのいずれかの品質に適合していること。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JAS「合板の日本農林規格」第9条特殊加工化粧板に示された耐汚染性B試験において、試験片の表面に色が残らないこと。平均値が10 μm以内であること。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JIS A 5905「繊維板」の表18の規定に適合していること。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JIS A 5908「パーティクルボード」の表11の規定に適合していること。</td> </tr> </table> <p>(試験方法) (1) ヒンジは、JIS A 1510-2「建築用ドア金物の試験方法-第2部: ドア用金物」に規定する試験による。 (2) 戸当りの衝撃試験は、JIS A 1510-2に規定する試験による。 パネル材料のホルムアルデヒド放散量 ※ JIS A 6512によりF☆☆☆☆以上</p>	項目	品質・性能	表面材	メラミン樹脂系、ポリエステル樹脂系化粧板又はメラミン樹脂系単一材とする。	裏打ち材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、防食処理及び防錆処理を施した材料とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。	心材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。	枠材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、亜鉛めっき	エッジ材	処理を施した材料とする。	小口	防水処理を施す。	項目	品質・性能	脚部	JIS G 4305「冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」に規定するSUS304、SUS430J1L、SUS443J1とし、仕上げはHL程度とする。	項目	品質・性能	ヒンジ	耐蝕性のあるものとする。	ラッチセット	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。	戸当り	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。	項目	品質・性能	耐薬品性及び耐汚染性	JIS K 6903 (2008)「熱硬化性樹脂高圧化粧板及びメラミン樹脂系単一材」の表8品質による耐汚染性 (B法) の規定を満足していること。	耐ひたつき性	低圧メラミン樹脂系化粧板加工化粧板、ポリエステル樹脂系化粧板 M D F、ポリエステル樹脂系化粧板パーティクルボードのいずれかの品質に適合していること。		JAS「合板の日本農林規格」第9条特殊加工化粧板に示された耐汚染性B試験において、試験片の表面に色が残らないこと。平均値が10 μm以内であること。		JIS A 5905「繊維板」の表18の規定に適合していること。		JIS A 5908「パーティクルボード」の表11の規定に適合していること。								
項目	品質・性能																																													
表面材	メラミン樹脂系、ポリエステル樹脂系化粧板又はメラミン樹脂系単一材とする。																																													
裏打ち材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、防食処理及び防錆処理を施した材料とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。																																													
心材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。																																													
枠材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、亜鉛めっき																																													
エッジ材	処理を施した材料とする。																																													
小口	防水処理を施す。																																													
項目	品質・性能																																													
脚部	JIS G 4305「冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」に規定するSUS304、SUS430J1L、SUS443J1とし、仕上げはHL程度とする。																																													
項目	品質・性能																																													
ヒンジ	耐蝕性のあるものとする。																																													
ラッチセット	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。																																													
戸当り	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。																																													
項目	品質・性能																																													
耐薬品性及び耐汚染性	JIS K 6903 (2008)「熱硬化性樹脂高圧化粧板及びメラミン樹脂系単一材」の表8品質による耐汚染性 (B法) の規定を満足していること。																																													
耐ひたつき性	低圧メラミン樹脂系化粧板加工化粧板、ポリエステル樹脂系化粧板 M D F、ポリエステル樹脂系化粧板パーティクルボードのいずれかの品質に適合していること。																																													
	JAS「合板の日本農林規格」第9条特殊加工化粧板に示された耐汚染性B試験において、試験片の表面に色が残らないこと。平均値が10 μm以内であること。																																													
	JIS A 5905「繊維板」の表18の規定に適合していること。																																													
	JIS A 5908「パーティクルボード」の表11の規定に適合していること。																																													

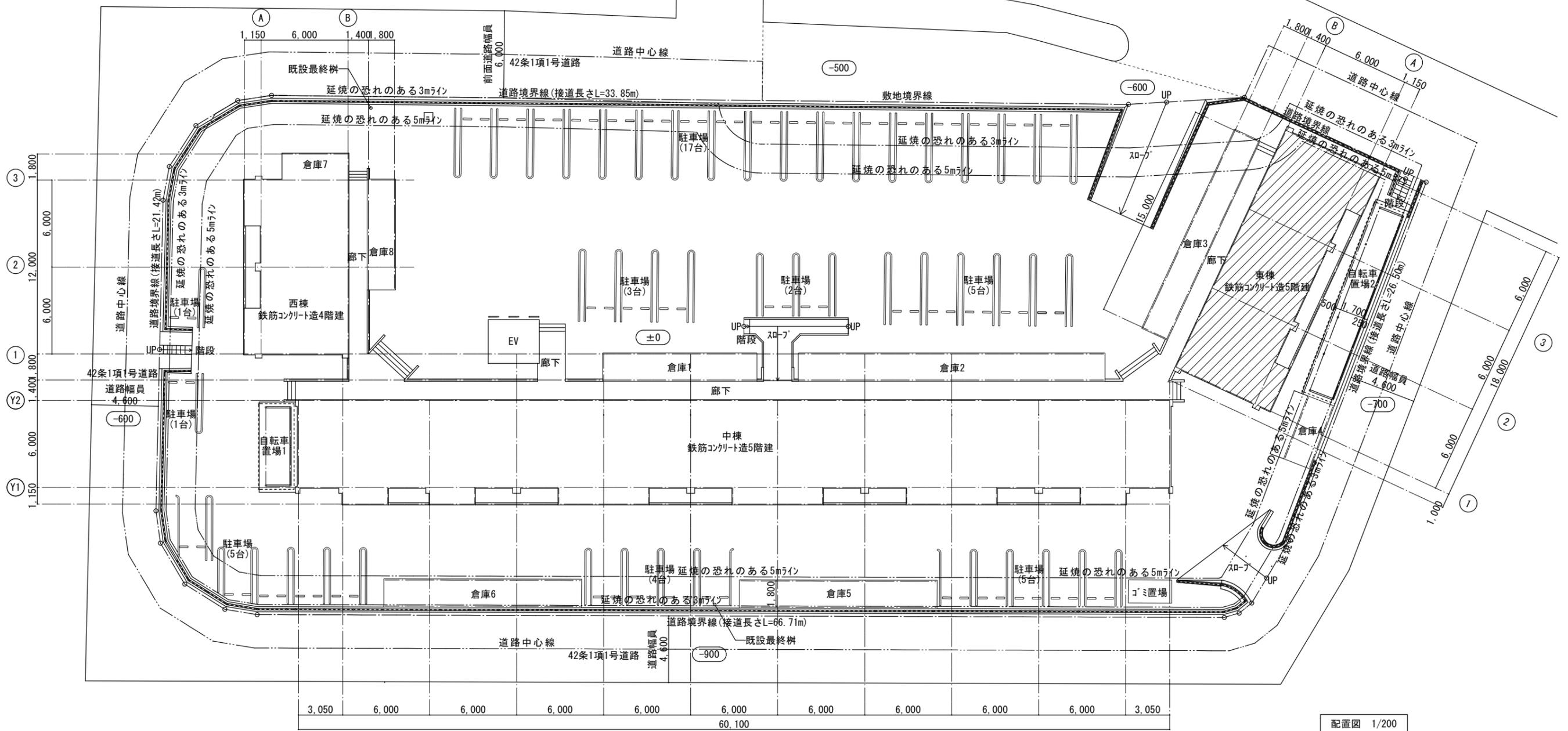
20 ユニットバス
24 流し台・コンロ台





附近見取図

工事場所：広島県三原市旭町一丁目



配置図 1/200

工事対象建物を示す

設計に緑を

記事	

株式会社 車田建築設計事務所
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

設計年月日

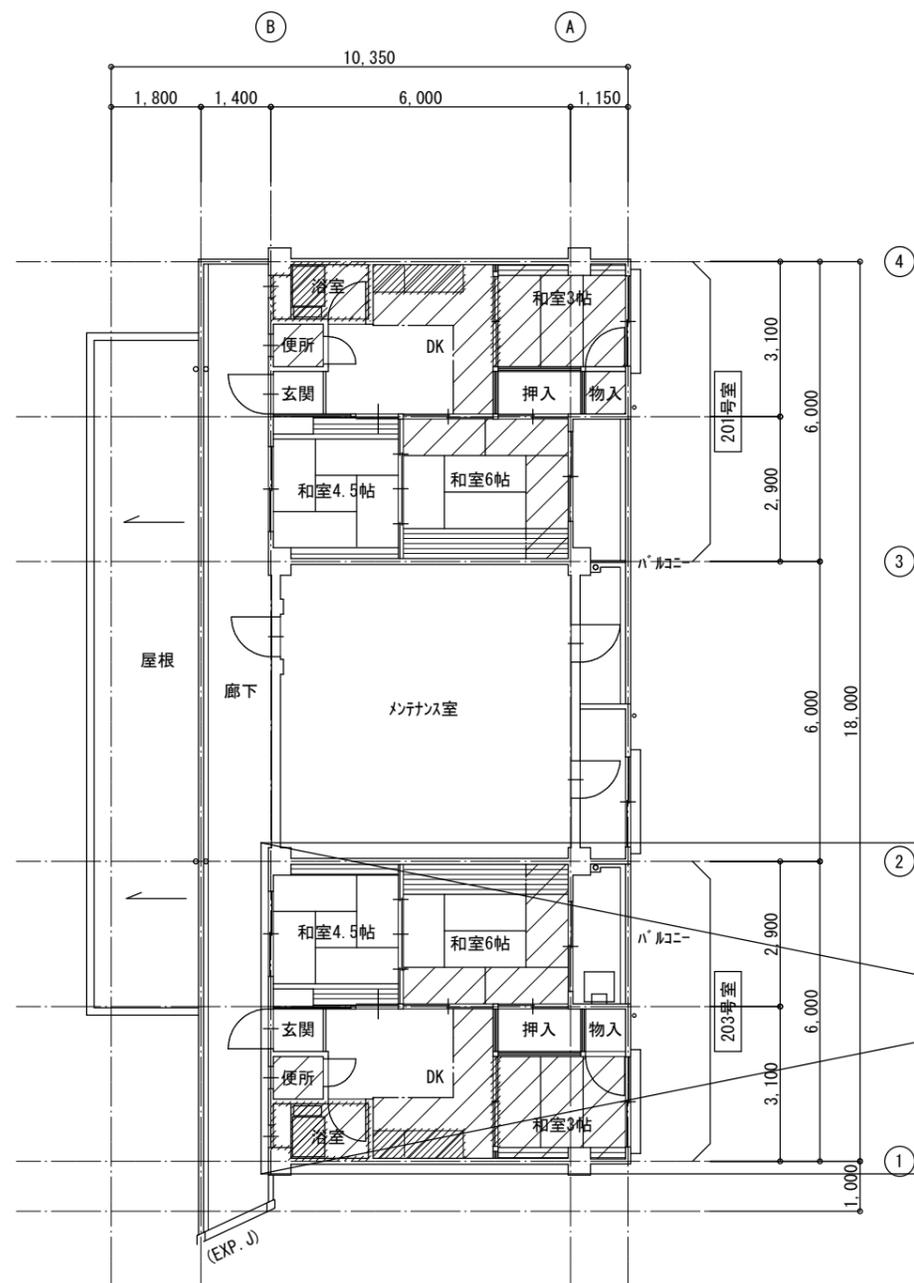
工事名
 市営旭町住宅1号棟住戸改修工事(その1)(建築主体工事)
 図面名
 配置図、附近見取図

A2版 100%
 A3版 71%
 縮尺
 1/200

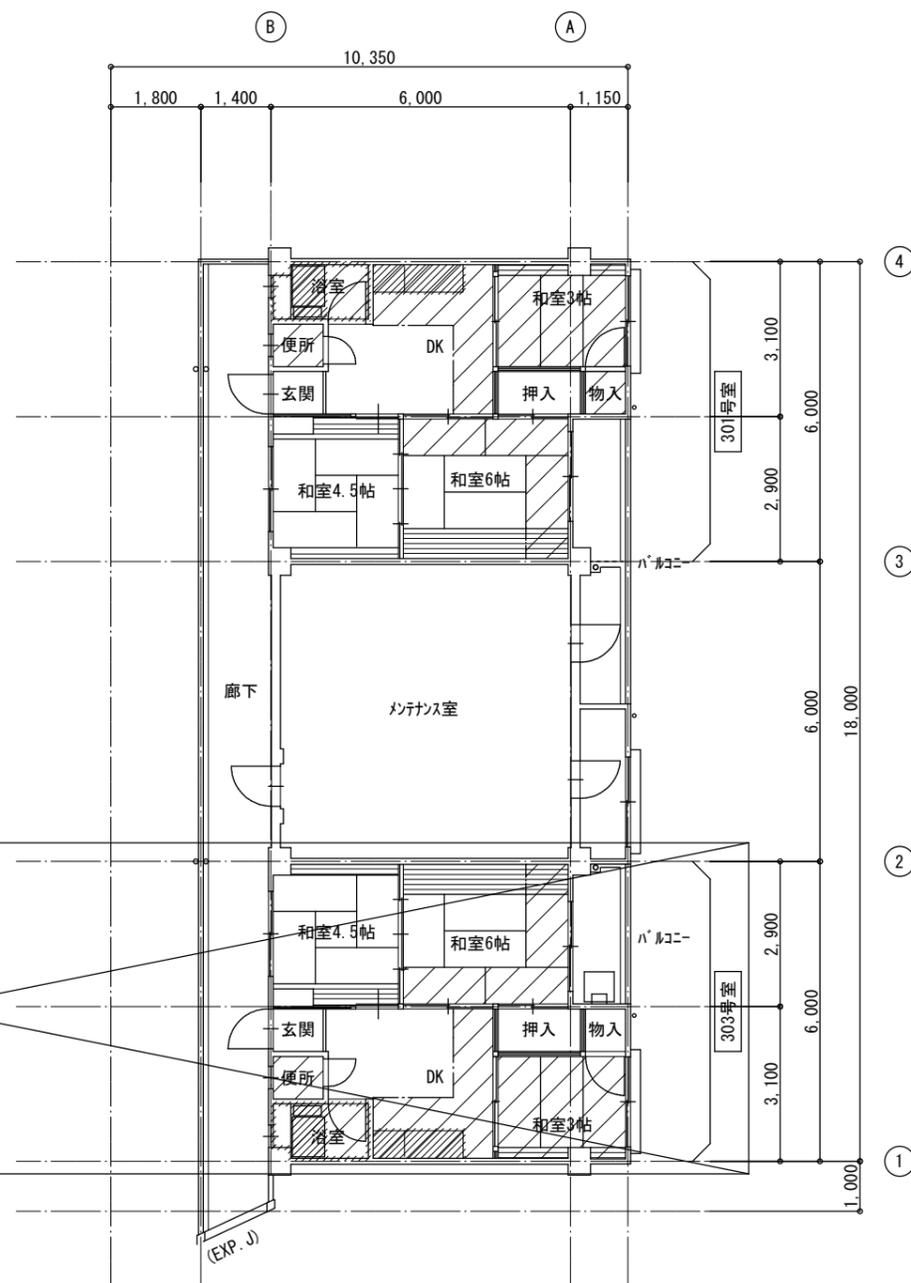
図面No
 A-11

内部仕上表(東棟) ※502号室は、既存のままとする。

棟	階	室名		床			巾木			壁			天井				備考		
		改修後	改修前	床高	下地	仕上名	下地	仕上名	塗装	下地	仕上名	塗装	下地	仕上名	塗装	天井廻り縁		天井高	
東棟	2階	玄関		+40	(C)	(防水モルタル(水勾配付))	(M)	(防水モルタルH=105)	-	(C)	(モルタル)	(EP)	(W)	(石膏ボードt=9.0)	(EP)	(塩ビ製)	2400		
		玄関		+40	C	防水モルタル(水勾配付)	M	防水モルタルH=105	-	C	モルタル	EP	W	石膏ボードt=9.0	EP	塩ビ製	2400		
	DK	DK		+150	(C)	床組み一部新設 フローリングt=15一部新設	(C)	(モルタル巾木H=60)	(VP)	(C)	(モルタル)	(EP)	(W)	(石膏ボードt=9.0)	(EP)	(木製)	2300	スリルス製流し台L=1800新設	
		DK		+180	C	床組み一部撤去 フローリングt=15一部撤去	C	モルタル巾木H=60	VP	C	モルタル	EP	W	石膏ボードt=9.0	EP	木製	2300	スリルス製流し台撤去	
	便所	便所		+40	(C)	内装床ユニット新設 捨張り合板t=12.0新設 ビニル床シートt=2.0新設	(M)	ビニル巾木H=100新設	-	(C)	(プラスチック塗り)	-	(W)	(石膏ボードt=4.0【●L3】)	(OP)	(塩ビ製)	2190		
		便所		+40	C	モルタル下地撤去 磁器質25角タイル撤去	M	磁器質25角タイル撤去 H=100	-	C	プラスチック塗り	-	W	石膏ボードt=4.0【●L3】	OP	塩ビ製	2300		
	浴室	浴室		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	UB新設
		浴室		+60	C	シート防水層撤去 防水モルタル塗り撤去	M	シート防水層立ち上げ H=200撤去	-	C	モルタル下地(既存のまま) 磁器質25角タイルのみ撤去H=1300	-	W	石膏ボードt=4.0【●L3】撤去	OP	塩ビ製 撤去	2100	浴槽撤去	
	和室6.0帖	和室6.0帖		+150	(C)	タタミ敷き一部再取付 床組み一部新設 フローリングt=15一部新設	(M)	(タタミ寄せ・雑巾摺り)	-	(C)	(プラスチック塗り)	-	(W)	(石膏ボードt=9.0)	(EP)	(木製)	2300		
		和室6.0帖		+180	C	タタミ敷き一時撤去 床組みの一部撤去 フローリングt=15一部撤去	M	タタミ寄せ・雑巾摺り	-	C	プラスチック塗り	-	W	石膏ボードt=9.0	EP	木製	2300		
	和室4.5帖	和室4.5帖		+150	(C)	(タタミ敷き) (床組み フローリングt=15)	(M)	(タタミ寄せ・雑巾摺り)	-	(C)	(プラスチック塗り)	-	(W)	(石膏ボードt=9.0)	(EP)	(木製)	2300		
		和室4.5帖		+180	C	タタミ敷き 床組み フローリングt=15	M	タタミ寄せ・雑巾摺り	-	C	プラスチック塗り	-	W	石膏ボードt=9.0	EP	木製	2300		
	和室3.0帖	和室3.0帖		+150	(C)	床組み新設 フローリングt=15新設	(M)	木製巾木H=60<SOP>新設	-	(C)	(プラスチック塗り)	-	(W)	(石膏ボードt=9.0)	(EP)	(木製)	2300		
		和室3.0帖		+180	C	タタミ敷き撤去 床組み撤去 フローリングt=15撤去	M	タタミ寄せ・雑巾摺り撤去	-	C	プラスチック塗り	-	W	石膏ボードt=9.0	EP	木製	2300		
	押入(天袋付)	押入(天袋付)		+150	(C)	(床組み) (タタミ合板t=5.5)	(M)	(雑巾摺り15×15)	-	(W)	(タタミt=4.0)	-	(W)	(タタミt=3.0)	-	(木製)	2300		
		押入(天袋付)		+180	C	床組み タタミ合板t=5.5	M	雑巾摺り15×15	-	W	タタミt=4.0	-	W	タタミt=3.0	-	木製	2300		
物入(天袋付)	物入(天袋付)		+150	(C)	(床組み) (タタミ合板t=5.5)	(W)	(雑巾摺り15×15)	-	(W)	(タタミt=4.0)	-	(W)	(タタミt=3.0)	-	(木製)	2300	203,303,403,503については既存のままとする		
	物入(天袋付)		+150	(C)	床組み新設 タタミ合板t=5.5新設	(W)	(雑巾摺り15×15)	-	(W)	(タタミt=4.0)	-	W 新設	タタミt=3.0新設	-	(木製)	2300	201,301,401,501については撤去新設とする 工事対象外		
物入(天袋付)	物入(天袋付)		+180	C	床組み タタミ合板t=5.5	W	雑巾摺り15×15	-	W	タタミt=4.0	-	W	タタミt=3.0	-	木製	2300	203,303,403,503については既存のままとする		
	物入(天袋付)		+180	C	床組み撤去 タタミ合板t=5.5撤去	W	雑巾摺り15×15	-	W	タタミt=4.0	-	W 撤去	タタミt=3.0撤去	-	木製	2300	201,301,401,501については撤去新設とする 工事対象外		



改修前2階平面図 1/100



改修前3階平面図 1/100

工事対象外

改修前凡例

○○号室	工事対象住戸を示す。		撤去範囲を示す。
---	仕上区分線を示す。		土間コンクリート撤去範囲を示す。

特記事項

※全住戸内を全て工事対象範囲とする。
住戸内の詳細改修内容及び範囲については、平面詳細図による。
※メンテナンス室・外部・他住戸以外については工事対象外とする。(既存のまま)



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

設計年月日

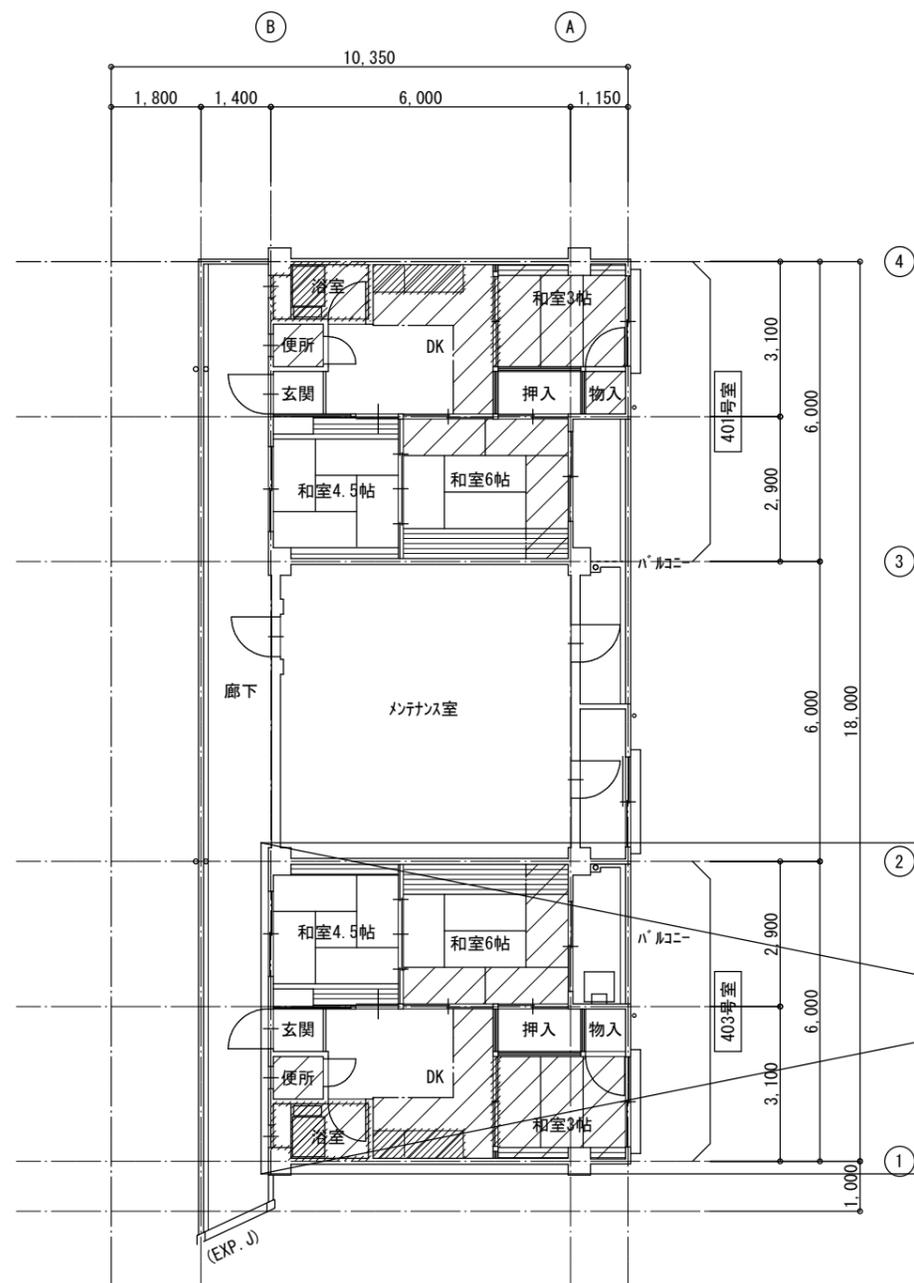
工事名
市営旭町住宅1号棟住戸改修工事(その1)(建築主体工事)

図面名

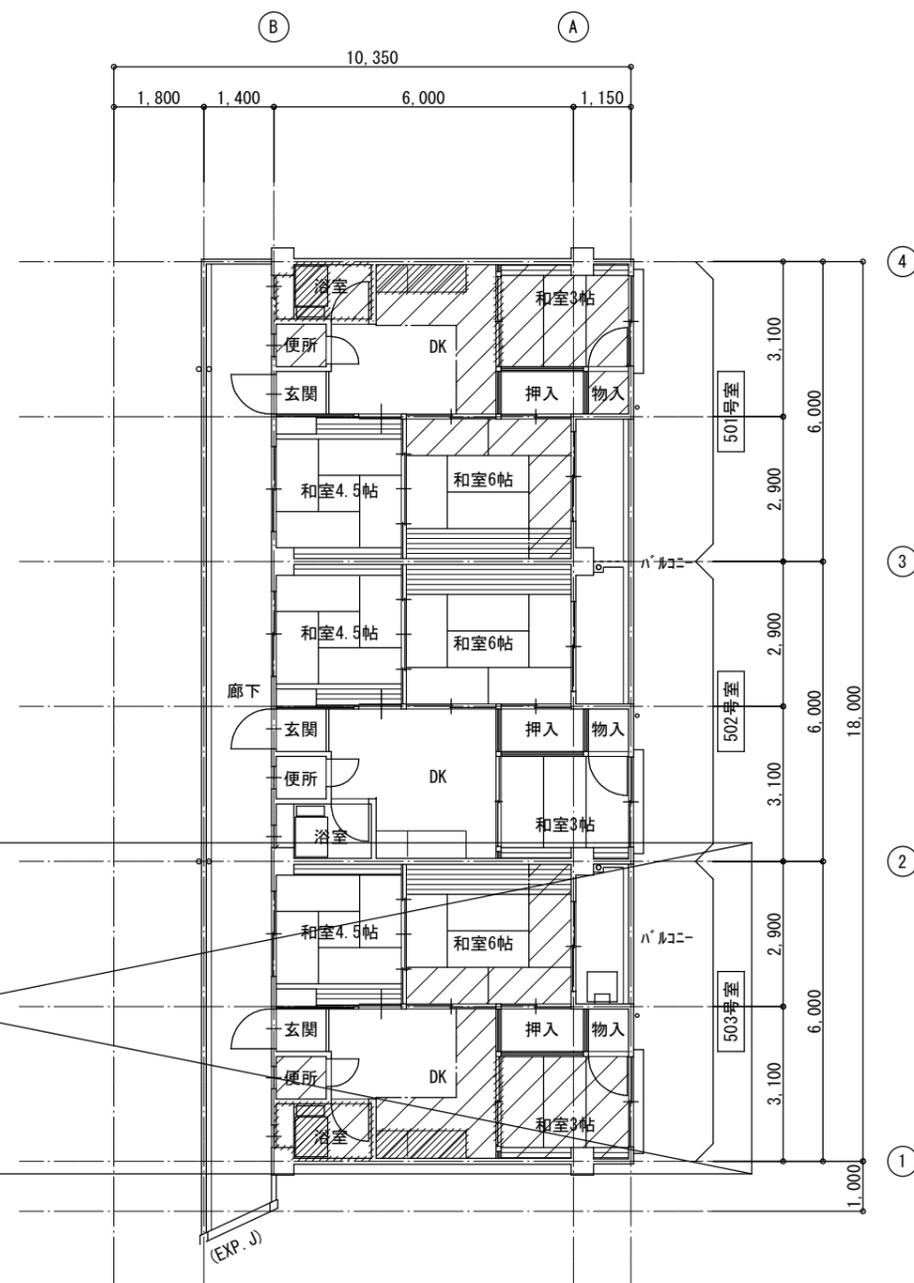
改修前2階、3階平面図

A 2版 100%
A 3版 71%
縮尺
1/100

図面No
A-13



改修前4階平面図 1/100



改修前5階平面図 1/100

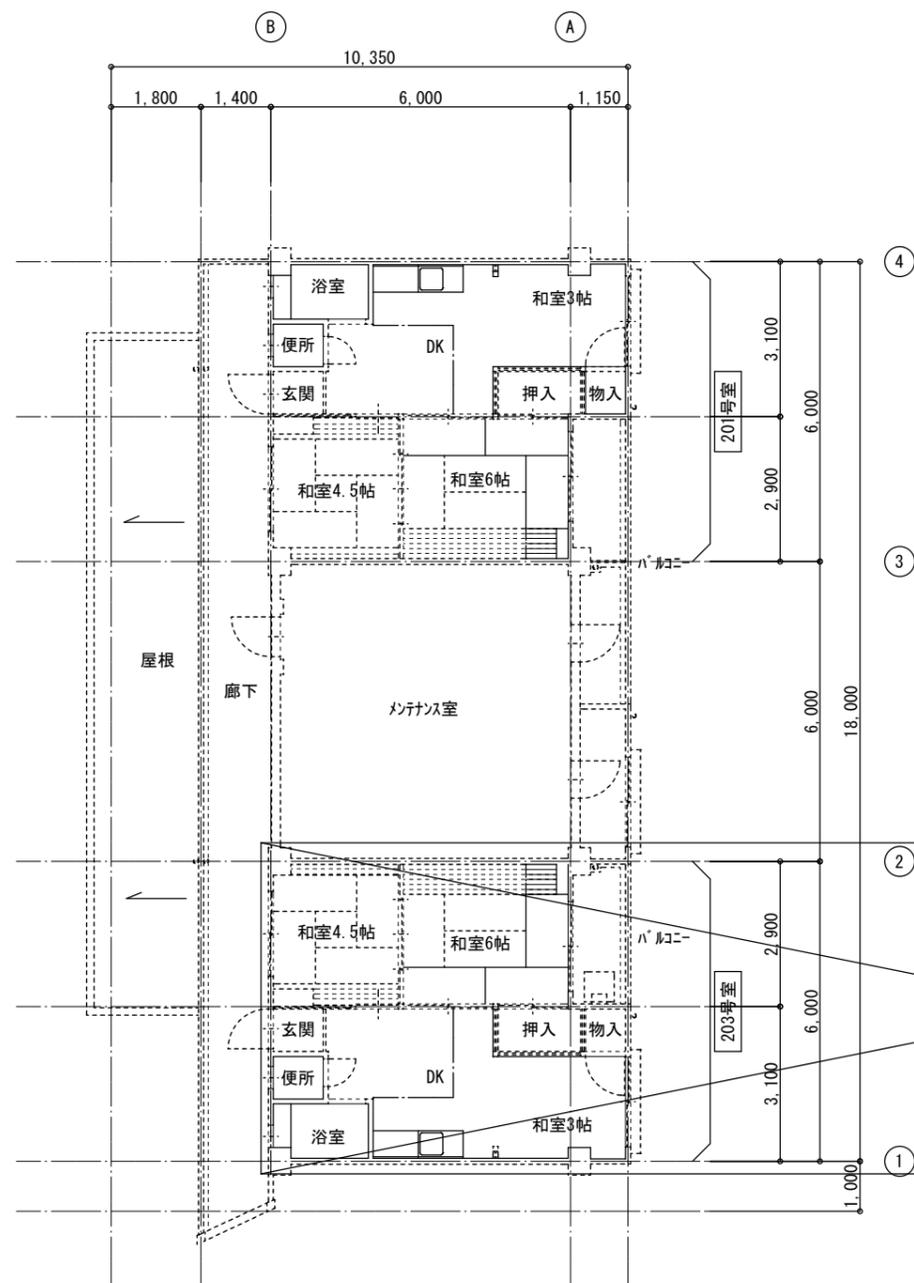
工事対象外

改修前凡例

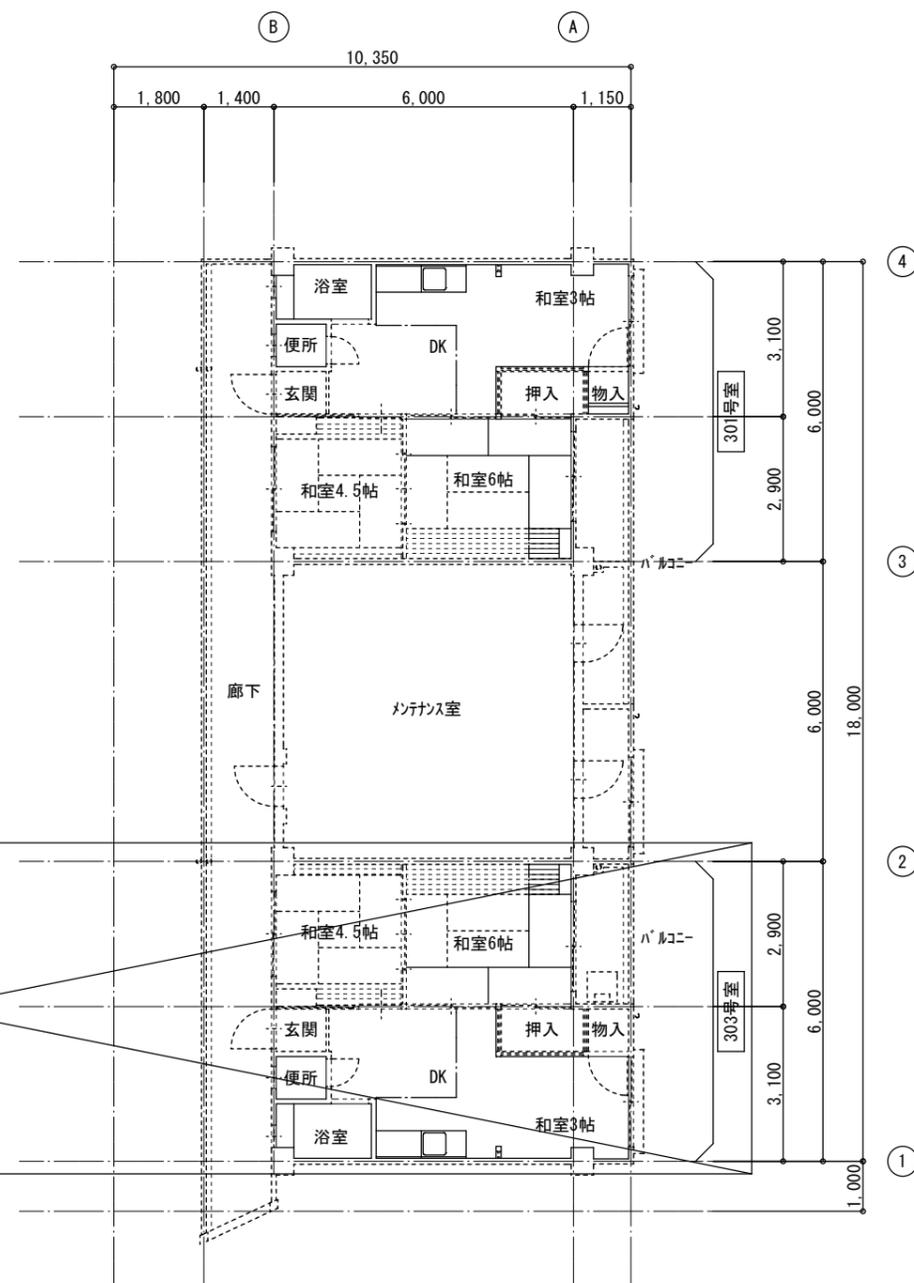
○○号室	工事対象住戸を示す。		撤去範囲を示す。
---	仕上区分線を示す。		土間コンクリート撤去範囲を示す。

特記事項
 ※全住戸内を全て工事対象範囲とする。
 ※住戸内の詳細改修内容及び範囲については、平面詳細図による。
 ※リビング室・外部・他住戸以外については工事対象外とする。(既存のまま)
 ※502号室については工事対象外とする。(既存のまま)





改修後2階平面図 1/100



改修後3階平面図 1/100

工事対象外

改修後凡例

○○号室	工事対象住戸を示す。	実線	改修対象部分を示す。
----	仕上区分線を示す。	点線	改修対象外部分又は設備工事部分を示す。

特記事項

※全住戸内を全て工事対象範囲とする。
住戸内の詳細改修内容及び範囲については、平面詳細図による。
※メンテナンス・外部・他住戸以外については工事対象外とする。(既存のまま)



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

設計年月日

工事名
市営旭町住宅1号棟住戸改修工事(その1)(建築主体工事)

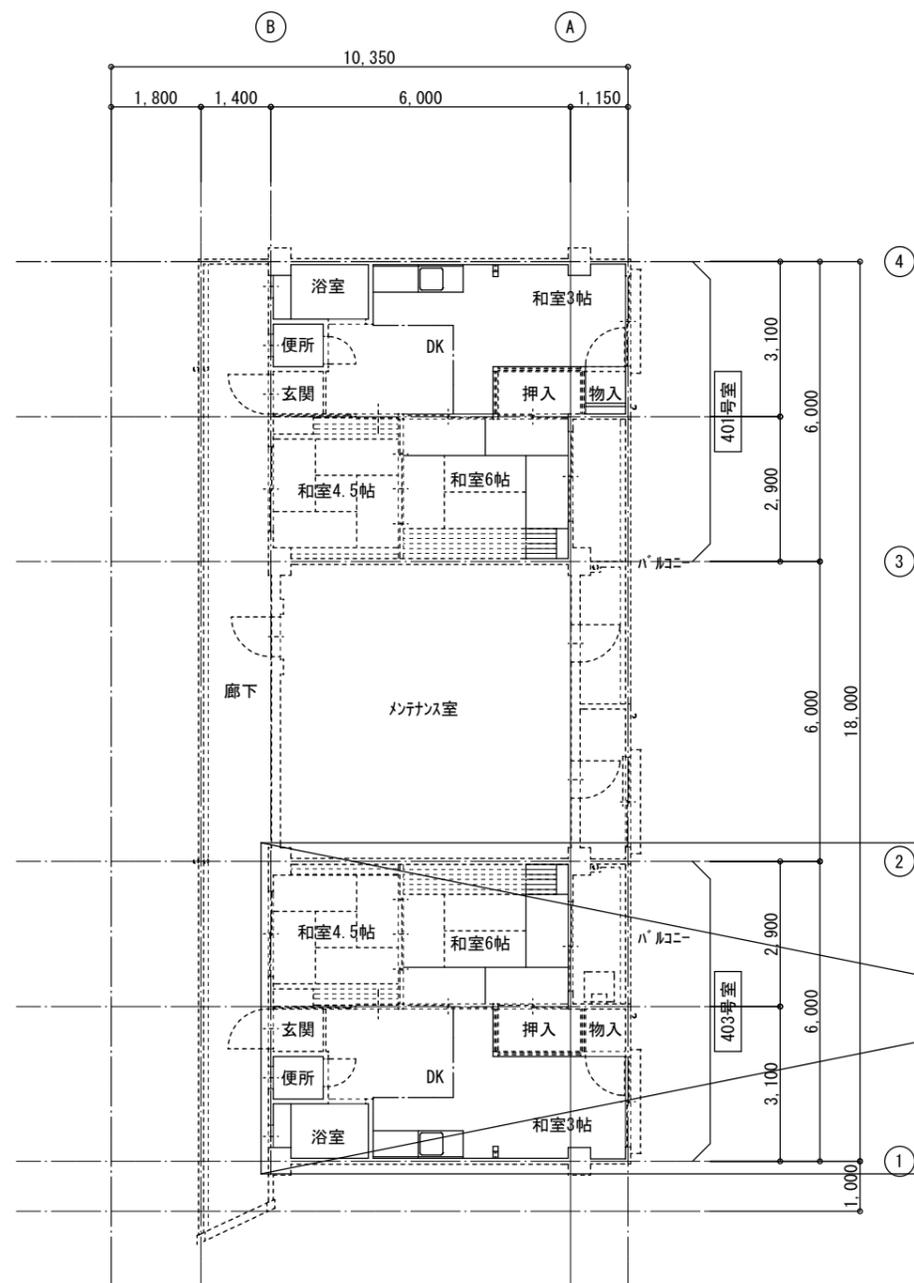
A2版 100%
A3版 71%

図面No

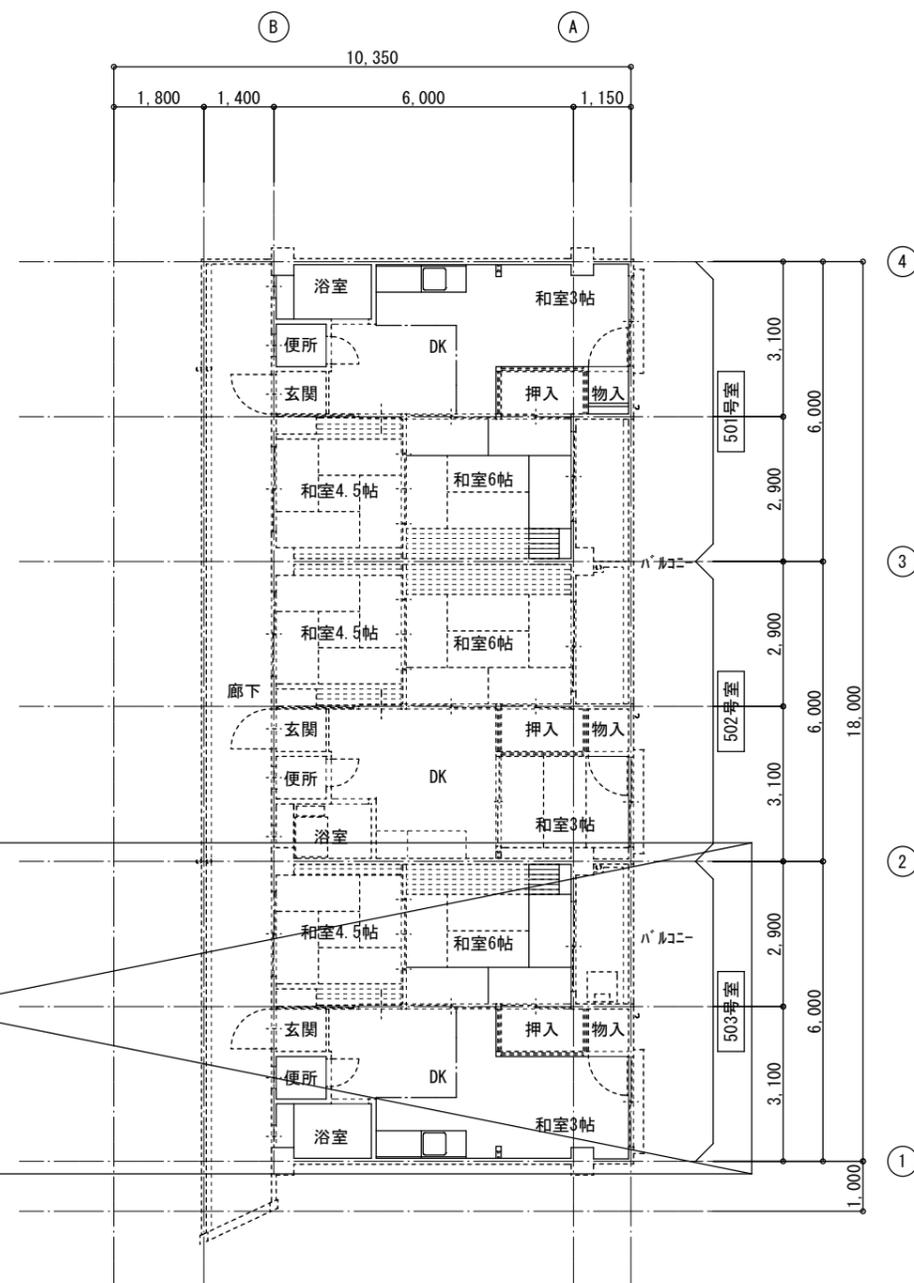
図面名
改修後2階、3階平面図

縮尺
1/100

A-15



改修後4階平面図 1/100



改修後5階平面図 1/100

工事対象外

改修後凡例

○○号室	工事対象住戸を示す。	実線	改修対象部分を示す。
---	仕上区分線を示す。	点線	改修対象外部分又は設備工事部分を示す。

特記事項
 ※全住戸内を全て工事対象範囲とする。
 ※住戸内の詳細改修内容及び範囲については、平面詳細図による。
 ※リビング室・外部・他住戸以外については工事対象外とする。(既存のまま)
 ※502号室については工事対象外とする。(既存のまま)



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

設計年月日

工事名
 市営旭町住宅1号棟住戸改修工事(その1)(建築主体工事)

A 2版 100%
 A 3版 71%

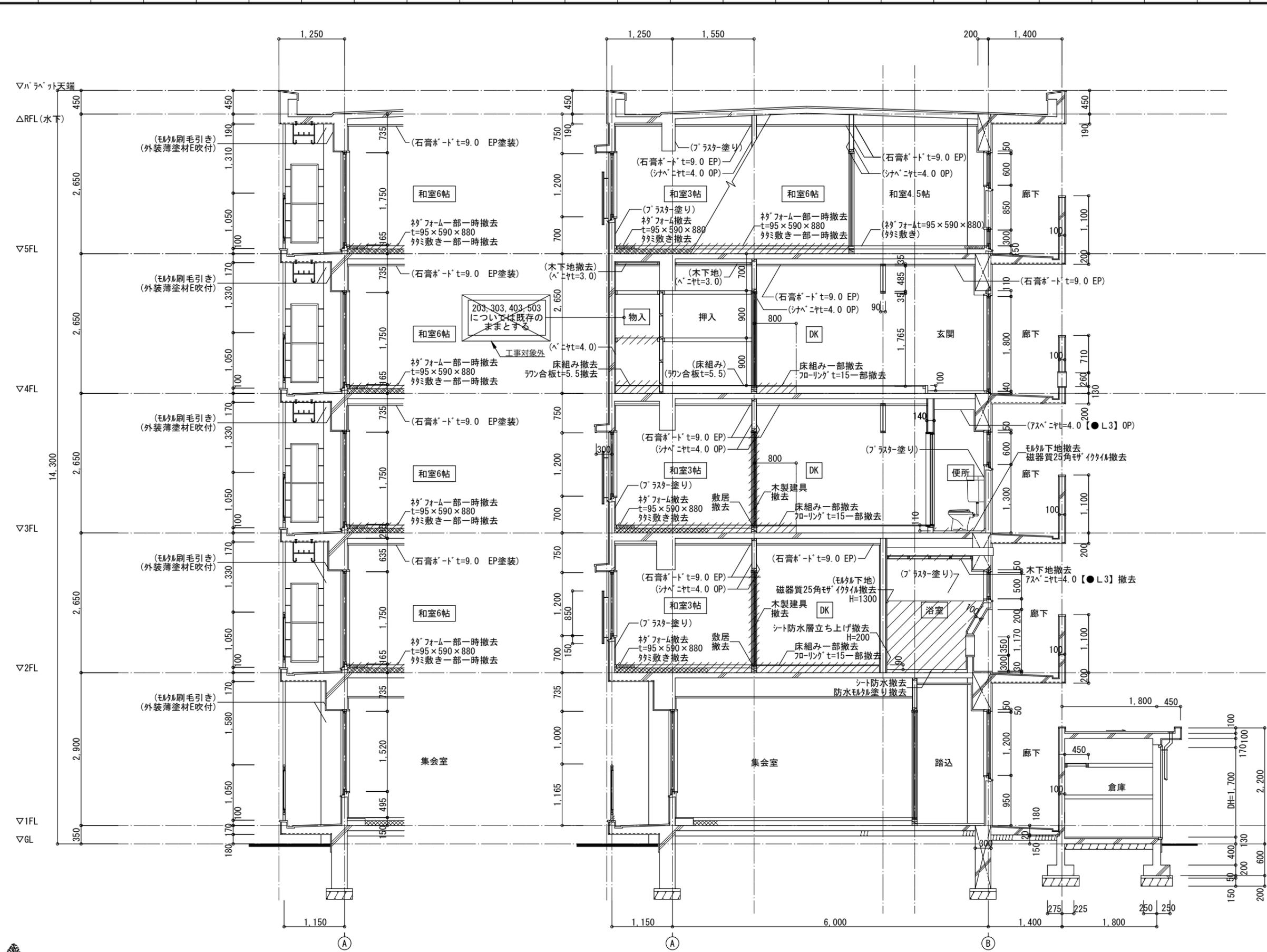
図面No

図面名
 改修後4階、5階平面図

縮尺
 1/100

A-16

改修前凡例	
室名	改修工事対象室を示す。
室名	改修工事対象外室を示す。
(項目)	既存のままを示す。
項目	工事対象項目を示す。
	撤去範囲を示す。



設計に緑を

記事	
----	--

株式会社 車田建築設計事務所
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

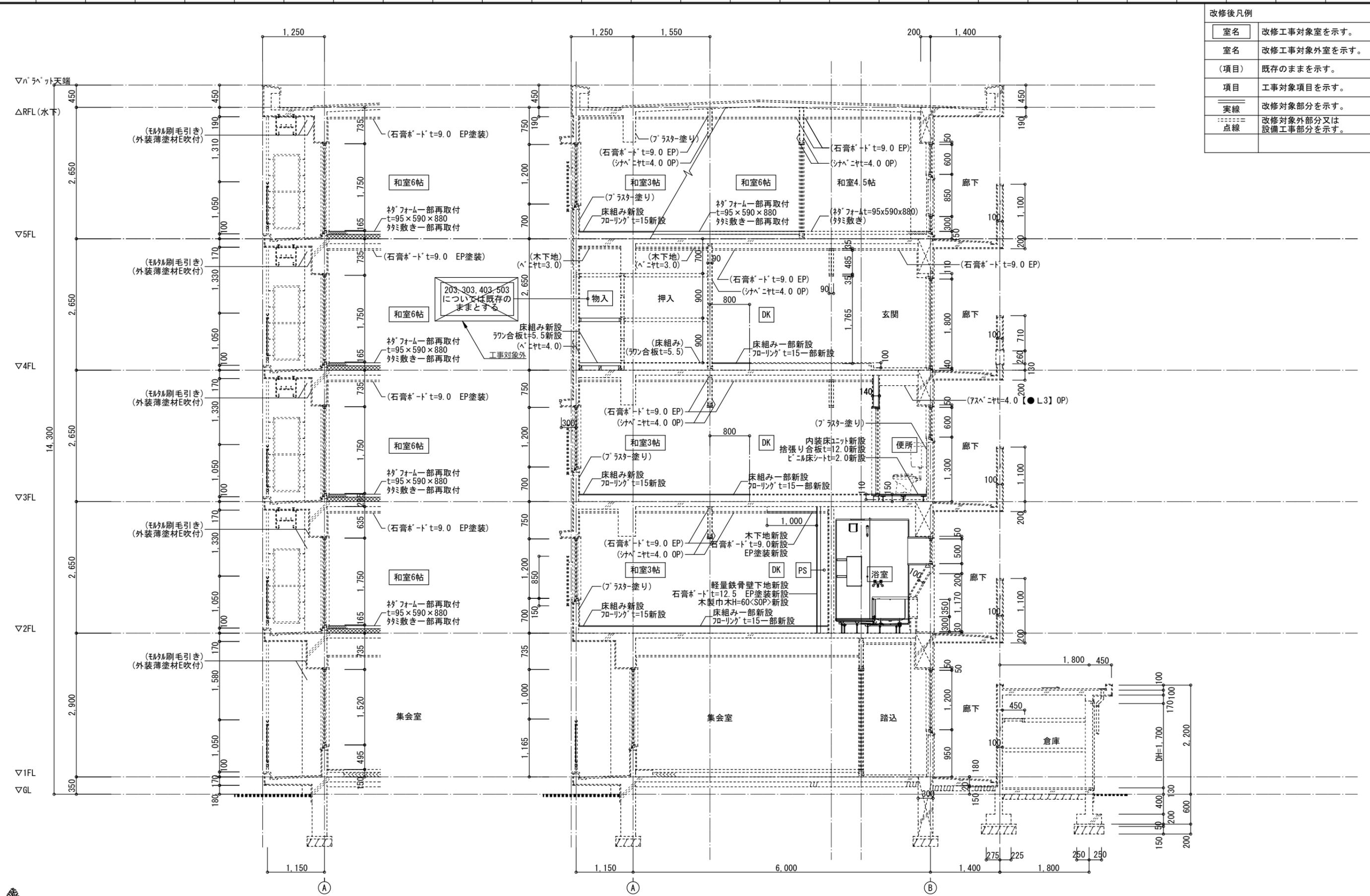
管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

設計年月日

工事名
 市営旭町住宅1号棟住戸改修工事(その1)(建築主体工事)
 図面名
 改修前矩計図

A 2版	100%	図面No A-17
A 3版	71%	
縮尺		1/50

改修後凡例	
室名	改修工事対象室を示す。
室名	改修工事対象外室を示す。
(項目)	既存のままを示す。
項目	工事対象項目を示す。
実線	改修対象部分を示す。
点線	改修対象外部分又は設備工事部分を示す。



設計に緑を

記事	
----	--

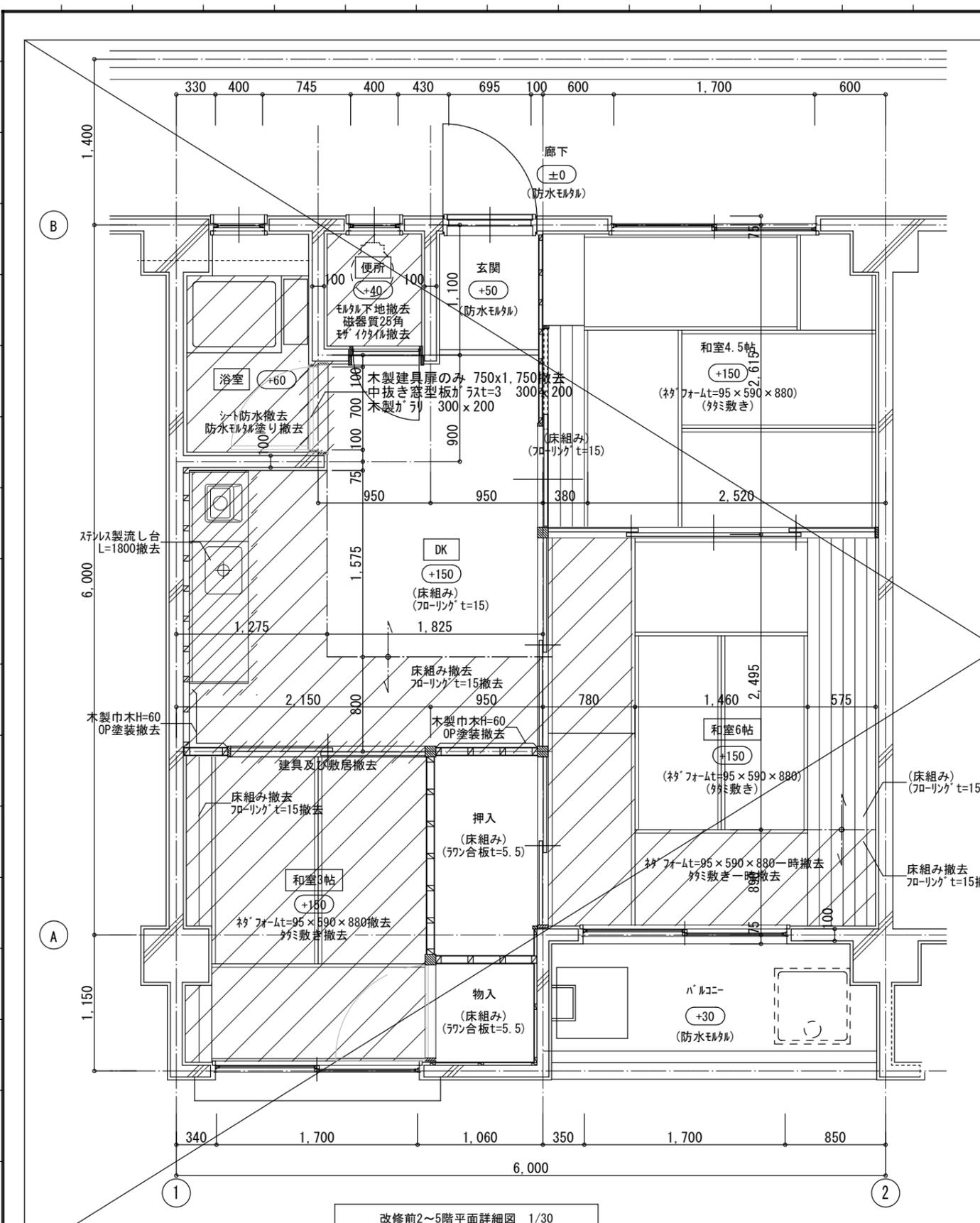
株式会社 車田建築設計事務所
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

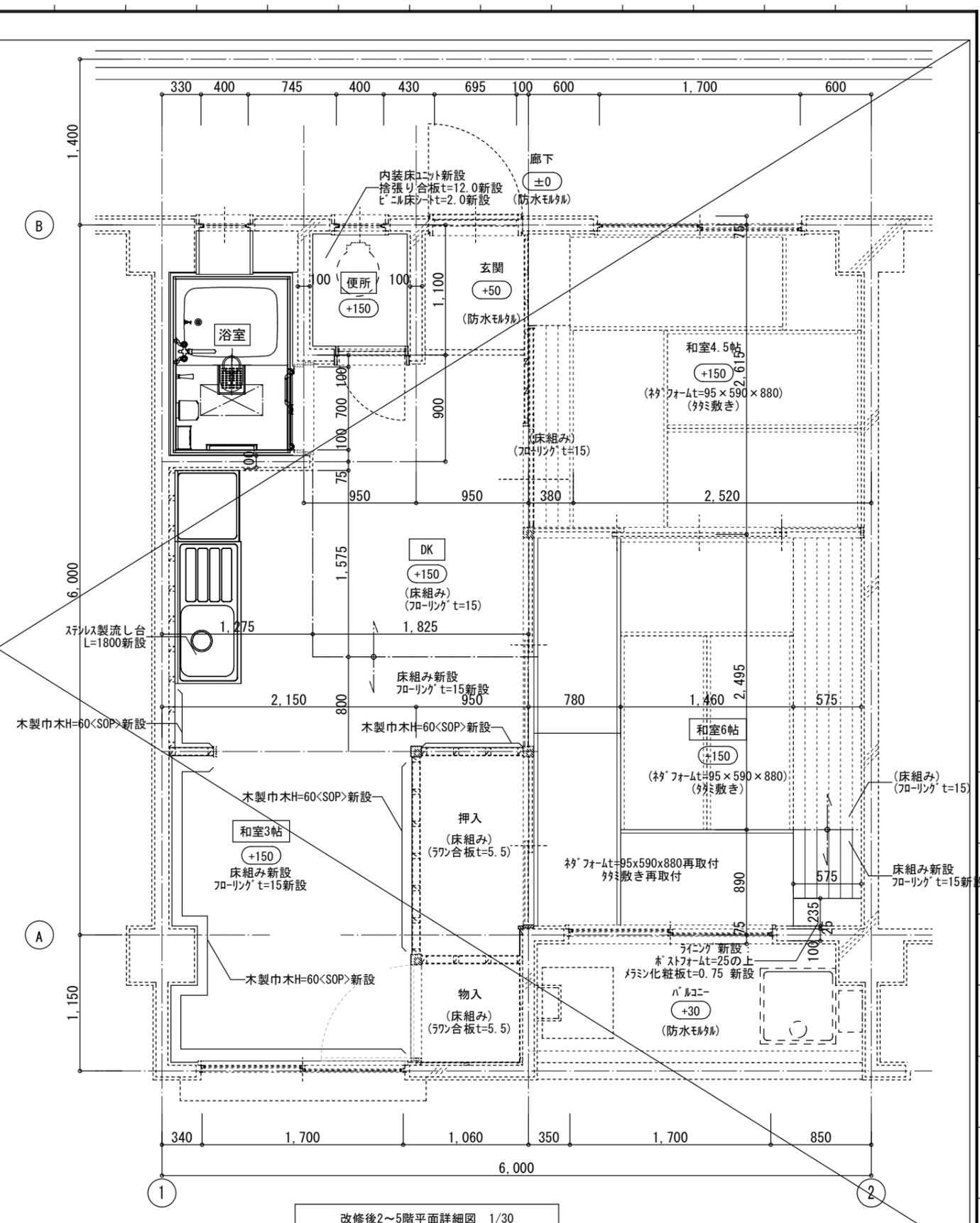
設計年月日

工事名
 市営旭町住宅1号棟住戸改修工事(その1)(建築主体工事)
 図面名
 改修後矩計図

A 2版	100%	図面No
A 3版	71%	A-18
縮尺	1/50	



改修前2~5階平面詳細図 1/30



改修後2~5階平面詳細図 1/30

改修前凡例

室名	改修工事対象室を示す。	(項目)	既存のままを示す。		撤去範囲を示す。
室名	改修工事対象外室を示す。	項目	工事対象項目を示す。		土間コンクリート=100撤去範囲を示す。

改修後凡例

室名	改修工事対象室を示す。	(項目)	既存のままを示す。	実線	改修対象部分を示す。
室名	改修工事対象外室を示す。	項目	工事対象項目を示す。	点線	改修対象外部分又は設備工事部分を示す。

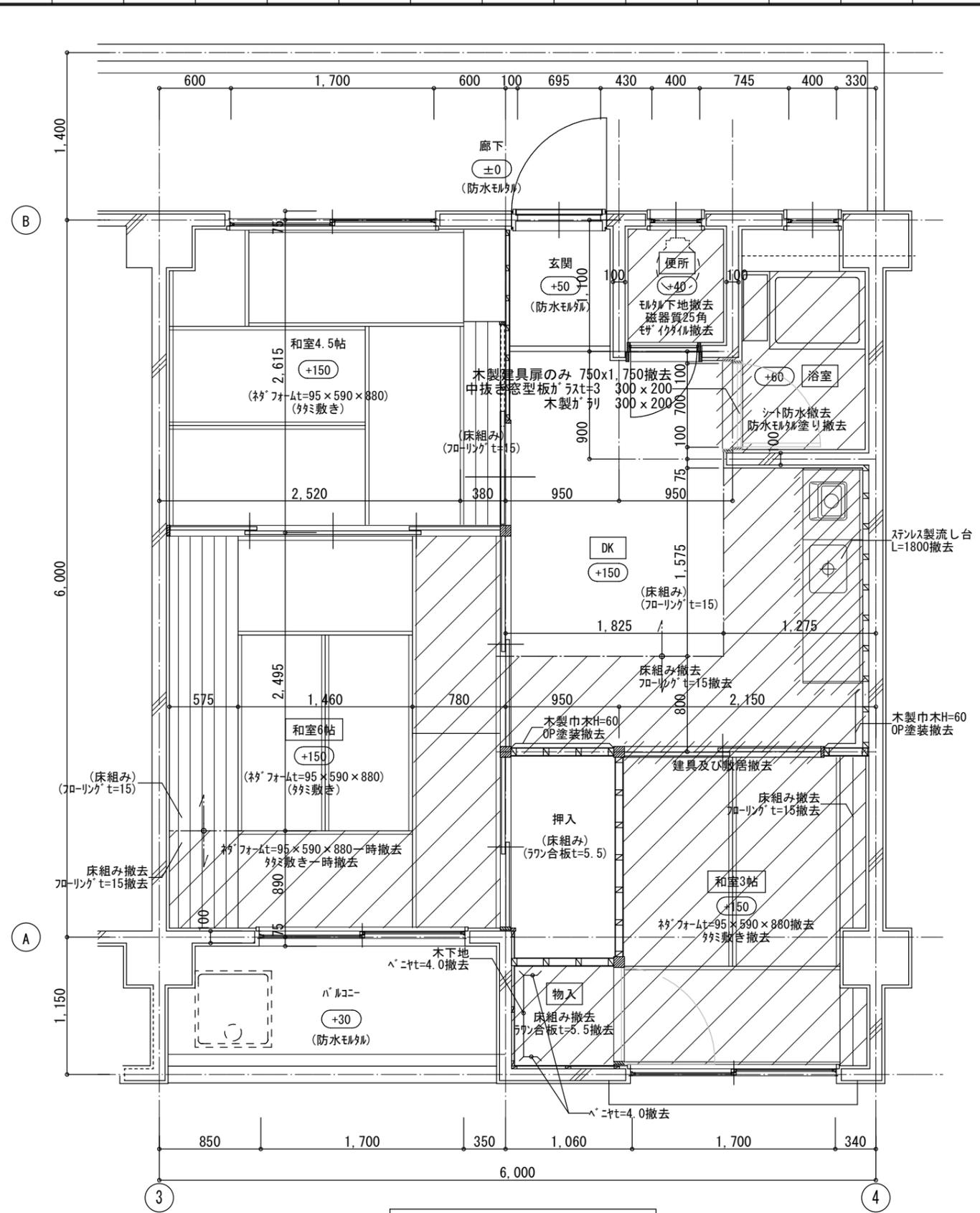
設計に緑を

記事

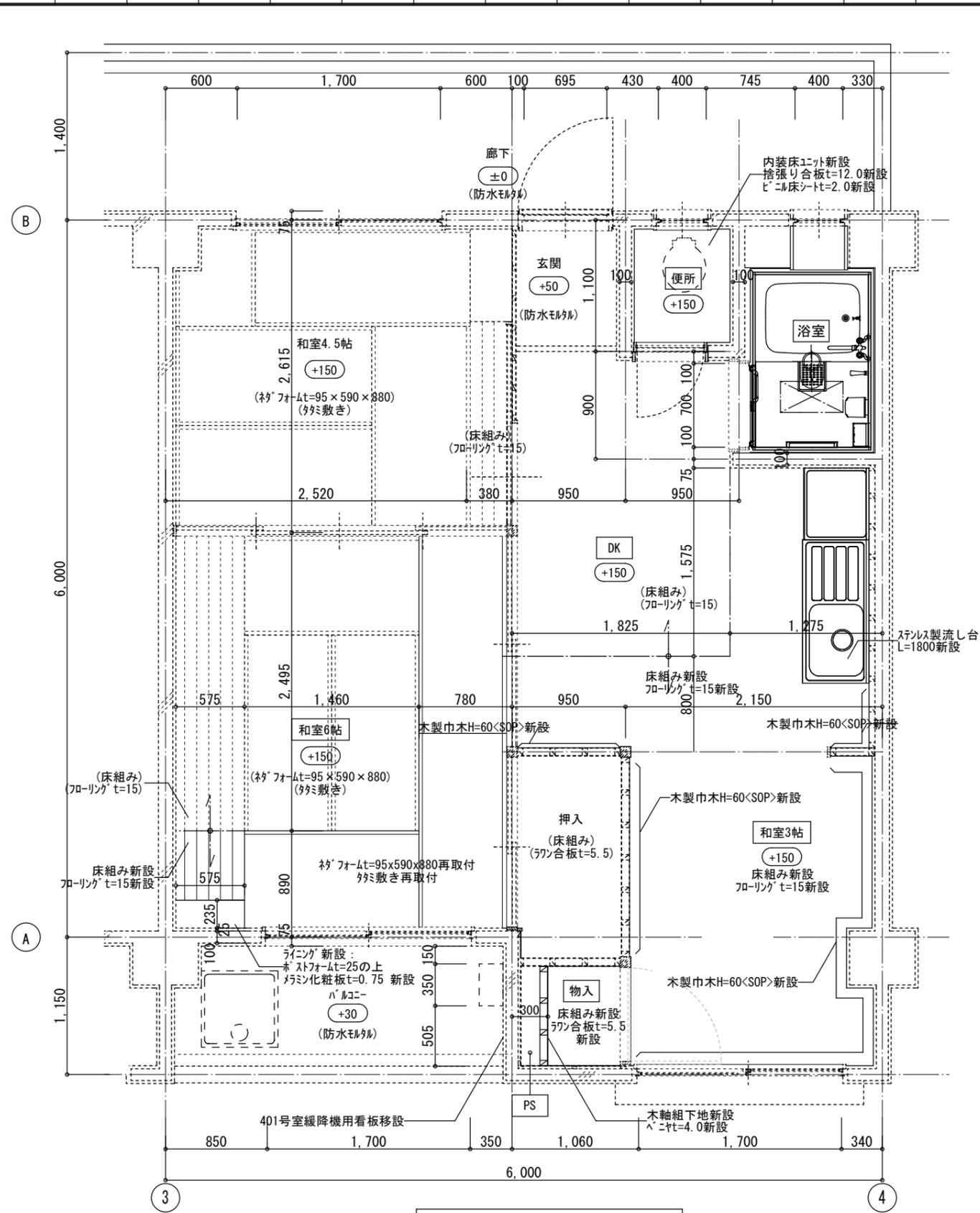
株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

設計年月日	工事名	A 2版 100%	図面No
	市営旭町住宅1号棟住戸改修工事(その1)(建築主体工事)	A 3版 71%	A-19
図面名	縮尺	1/30	
改修前後平面詳細図-1			



改修前2~5階平面詳細図 1/30



改修後2~5階平面詳細図 1/30

改修前凡例

室名	改修工事対象室を示す。	(項目)	既存のままを示す。		撤去範囲を示す。
室名	改修工事対象外室を示す。	項目	工事対象項目を示す。		土間コンクリートt=100撤去範囲を示す。

改修後凡例

室名	改修工事対象室を示す。	(項目)	既存のままを示す。	実線	改修対象部分を示す。
室名	改修工事対象外室を示す。	項目	工事対象項目を示す。	点線	改修対象外部分又は設備工事部分を示す。

設計に緑を

記事

株式会社 車田建築設計事務所
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

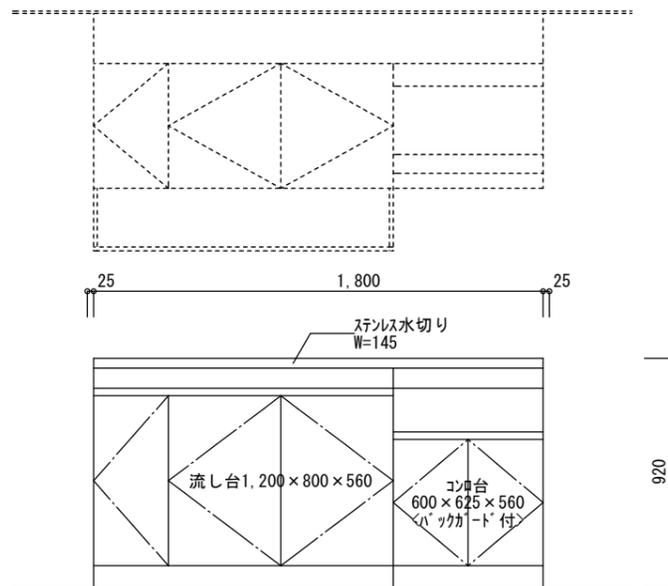
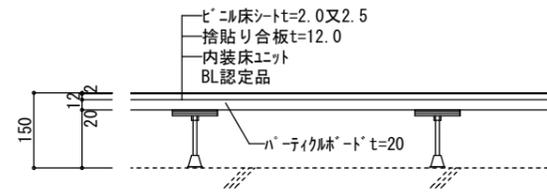
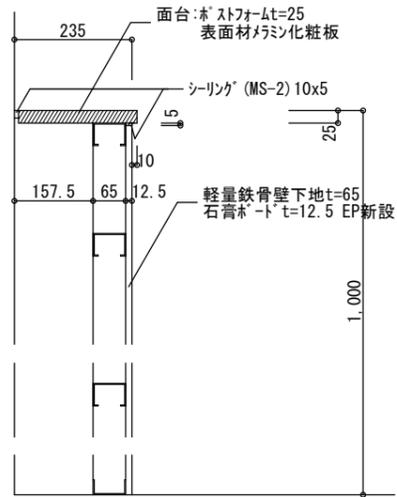
設計年月日

工事名 市営旭町住宅1号棟住戸改修工事(その1)(建築主体工事)

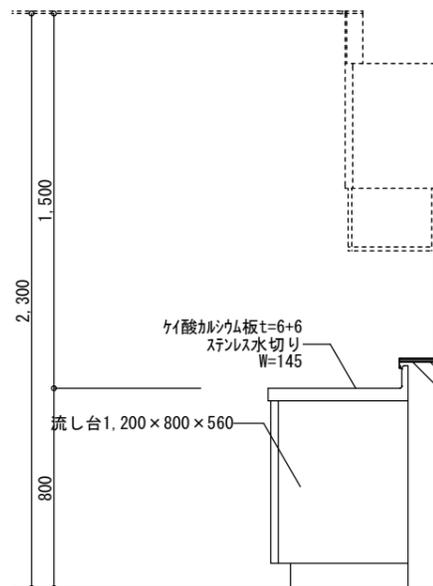
図面名 改修前後平面詳細図-2

A2版 100% 図面No
 A3版 71% A-20

縮尺 1/30



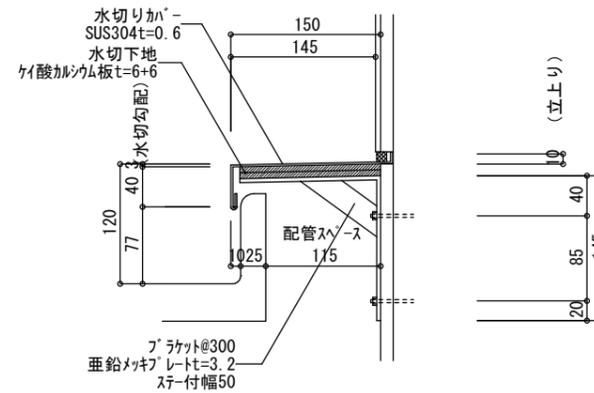
姿図 1/20



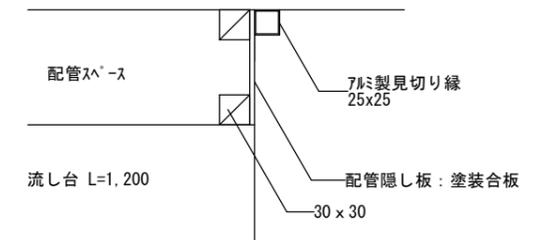
断面図 1/20

本体主材	両面ポリ合板フラッシュ
天板	ステンレス SUS-304 1.0t
流し	ステンレス SUS-304 1.0t
	深さ 200mm ステンストラップ、目皿付
開戸把手	ステンス掘込み金物 (品名差し・通気孔付)

※コン台もこれに準ずる。



ステンレス水切り詳細図 1/5

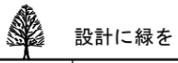
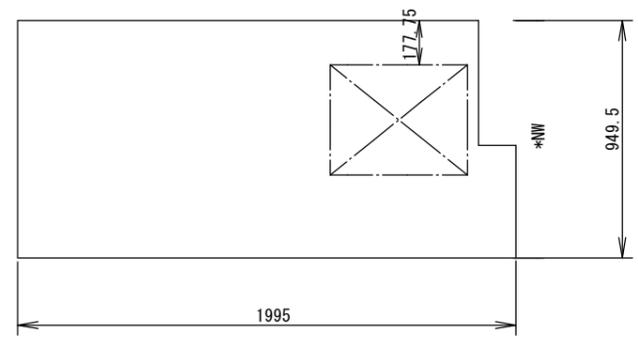
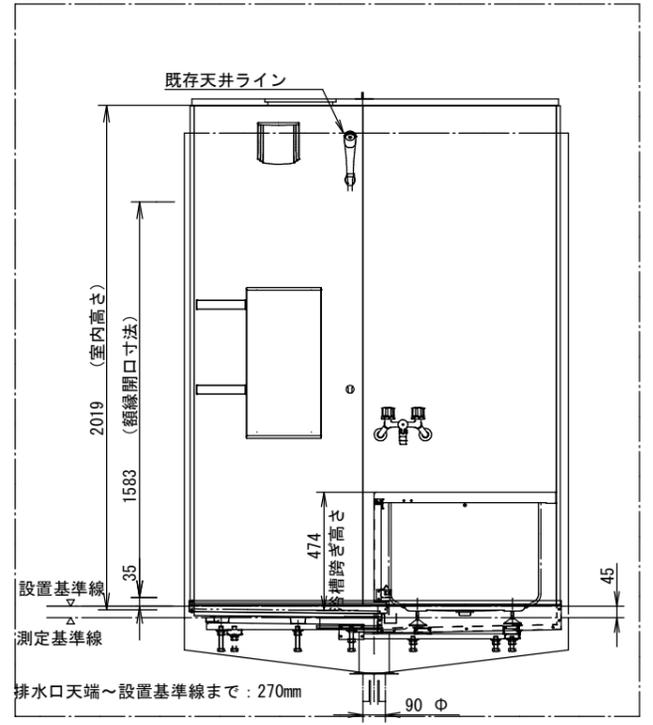
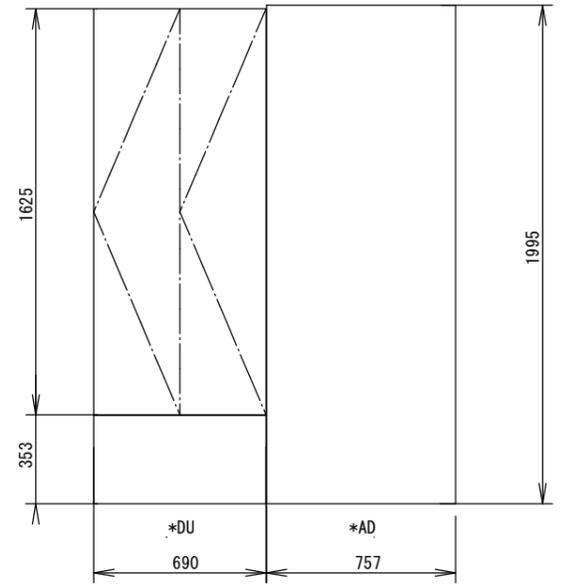
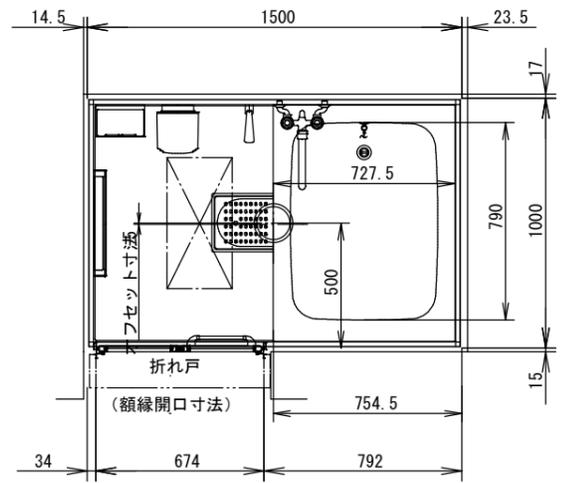
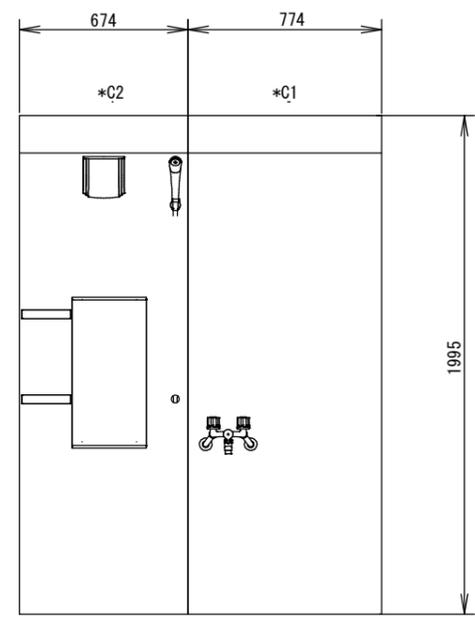
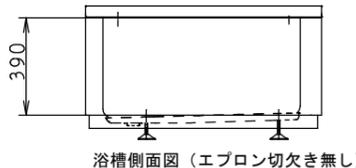
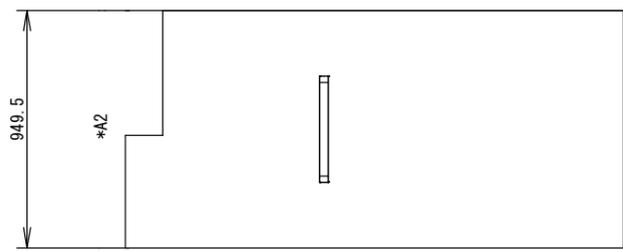


小口塞ぎ詳細図 1/5



仕様表

AL		タイプ		基本仕様	
本 台	下	洗場	300角磁器タイル貼(ホワイトレ)		
		浴槽	ステンス・特殊カーコート(保温材付)		
		浴槽パン	ステンス		
		エプロン	ステンス・特殊カーコート(裏面保温材付)		
		カウンター	-		
体 台	上	壁	高品位ホーロ仕上(保温材付)		
		天井	標準フラット天井		
		照明	照明W(LED)(電球色)		
		ドア	折戸(ホワイト)		
		ミラー	ショートミラー		
		タオル掛	スクエアタイプ		
		収納棚	スクエアタイプ(2段)		
		水栓	2ハンドル樹脂ホース(ホワイト)		
ユニットサイズ		間口1500×奥行1000			
室内サイズ		1450×950			
排水間口	754.5	排水奥行	500		
ドアサイズ		690×1625			



記事	
----	--

株式会社 車田建築設計事務所
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

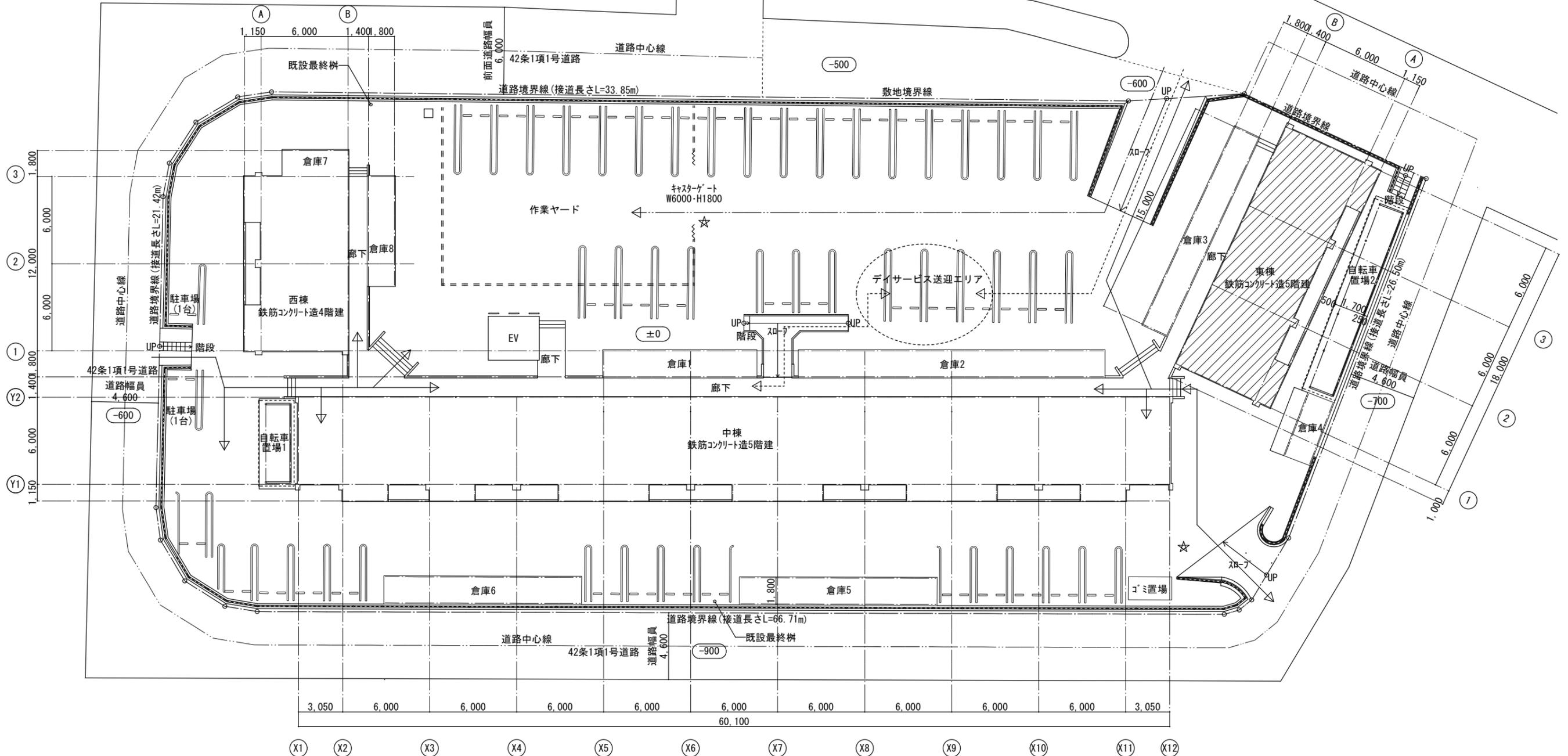
設計年月日

工事名
 市営旭町住宅1号棟住戸改修工事(その1)(建築主体工事)
 図面名
 部分詳細図-2

A2版 100%
 A3版 71%
 縮尺
 1/20

図面No
 A-22

- 凡例
- : 仮囲い (ガードフェンスH1.8m) を示す。(指定仮設)
 - ☆ : 交通誘導員を示す。(指定仮設)
 - : 工事関係車両進入動線を示す。
 - ⇨ : 入居者通行動線を示す。
 - ⇨ : デイサービス動線を示す。
 - ▨ : 工事対象建物を示す。



設計に緑を

記事	
----	--

株式会社 車田建築設計事務所
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

設計年月日

工事名
 市営旭町住宅1号棟住戸改修工事(その1)(建築主体工事)
 図面名
 仮設計画図

A2版 100%
 A3版 71%
 縮尺
 1/200

図面No
 A-23

工事費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		
調査基準価格	1	式		
調査基準価格の100/110	1	式		

旭町住宅1号棟(東棟)内部改修工事 細目別内訳

東棟内部改修工事201.301.401.501号室		内部改修		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 10×10	6.7	m			
ころばし床組下地	米梅、H=150、大引き・根太	41.8	m ²			
木軸組下地		8.4	m ²			
木製天井下地		2.1	m ²			
床フック合板板張り	厚5.5	2.1	m ²			
床捨張り合板	厚12	3.4	m ²			
床複合フローリング	厚15 塗装品	38.2	m ²			
床複合フローリング (和室)	厚15 塗装品	1.5	m ²			
雑巾摺		14.5	m			
木製巾木	高さ60	38.4	m			
壁へニヤ張り	厚4.0	7.8	m ²			
天井へニヤ張り	厚3.0	2.1	m ²			
押入中棚	850*550	4	か所			
押入枕棚	850*350	4	か所			
天井廻り縁	木製30*30	11.7	m			

旭町住宅1号棟(東棟)内部改修工事 細目別内訳

東棟内部改修工事201.301.401.501号室		内部改修		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りなし @300	3.9	m ²			
SOP塗り (糸幅300mm以下) 改修仕様	木部 工程B種 下地調整RA種(新規面)	38.4	m			
EP塗り	ボート面 工程B種(一般) 素地B種	3.4	m ²			
フリーフロア下地	H=150 パチクルボート t=20 樹脂製支持脚	3.4	m ²			
襖フォーム取外し再 取付	厚95	14.8	m ²			
畳敷き一時取外し 再取付		12	枚			
ビニル床シート	無地 厚さ2.0 複層ビニル床シートFS 一般床 熱溶接工法	3.4	m ²			
ビニル幅木	高さ100	12.4	m			
壁 せっこうボート 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボート下地 突付けV目地 -	3.4	m ²			
リニューアル用バスシステム	1400*950	4	か所			
ステンレス流し台	L=1800(コンロ台600付)	4	か所			
ボストフォーム面台	235*25	2.4	m			
計						

旭町住宅1号棟(東棟)内部改修工事 細目別内訳

東棟内部改修工事201.301.401.501号室		内部改修		撤去			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
床タイル撤去	下地モルタル共 集積共	3.4	m ²				
壁タイル撤去	集積共	18.6	m ²				
既存防水層撤去	屋内防水層 シート防水層 集積共	11	m ²				
床モルタル・床人研ぎ 撤去	集積共	6.8	m ²				
床組撤去	ころばし 集積共	24.1	m ²				
襖 ^{タテ} フォーム撤去	集積共	26.4	m ²				
床・縁甲板 フローリング ^{タテ} 撤去	集積共	24.1	m ²				
木製幅木撤去	集積共	9.2	m				
壁下地撤去	集積共	6.1	m ²				
押入棚板撤去	集積共	3.1	m ²				
天井下地撤去	集積共	9.4	m ²				
壁合板・ボード ^{タテ} 撤去	一重張り 一般 集積共	9.7	m ²				
天井合板・ボード ^{タテ} 撤去	一重張り 石綿含有 集積共	7.2	m ²				
天井合板・ボード ^{タテ} 撤去	一重張り 一般 集積共	2.2	m ²				
木製戸撤去	両開き戸 扉のみ 集積共	12.6	m ²				

